令和３年度

学　校　要　覧

広島県立加計高等学校

本　　校　〒731-3501　広島県山県郡安芸太田町大字加計 3780 の 1
TEL(0826) 22－0488　　FAX(0826) 22－1691
http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/

芸北分校　〒731-2323　広島県山県郡北広島町川小田 10075 番 15
TEL(0826) 35－0726　　FAX(0826) 35－0456
http://www.kakegeihoku-h.hiroshima-c.ed.jp/

もくじ

1　設置学科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2　学校沿革の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
　卒業・修了生数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　歴代校長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
3　本校
（1）学校経営計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
（2）校務運営規程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
（3）在学生教育課程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
（4）年間行事計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
（5）日課及び勤務時間の割り振り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
（6）在籍生徒数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
（7）出身中学校別生徒数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
（8）通学方法別生徒数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
（9）進路状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
(10) 教職員数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
(11) 教職員組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
4　芸北分校
（1）学校経営計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
（2）連携型中高一貫教育　キャリア教育系統図 ・・・・・・・・・・・・ 25
（3）芸北分校の教育活動
　Ⅰ　文理類型 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
　Ⅱ　農業類型 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
　Ⅲ　体育類型 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
（4）在学生教育課程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
（5）教職員数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
（6）教職員組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
（7）校務運営規程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
（8）校務運営機構図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
（9）日課及び勤務時間の割り振り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
(10) 進路実績一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
(11) 在籍生徒数，出身中学校別生徒数，通学方法別生徒数 ・・・・・・・・ 42
(12) 年度別卒業・修了者数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
(13) 年間行事計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
5　施設概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
　校舎配置図（本校） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
　校舎配置図（芸北分校） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
　学校林配置図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49

１　設 置 学 科

課　程	本　校 分校別	学　科	修業 年限	通学区域及び全国募集
全日制課程	本　校	普　通　科	３	通学区域は広島県一円とする。また，特定校として全国から募集を行う。
	芸北分校	普　通　科	３	通学区域は広島県一円及び島根県浜田市金城町のうち波佐，長田，小国地区（ただし，金城町における地区の名称は昭和 49 年度におけるものである。）とする。また，特定校として全国から募集を行う。

２　学校沿革の概要

大正１１年　４月　２日　臨時山県郡会にて本校設立の件決議
大正１１年　４月１７日　設立認可，本校（八重）に本科男子部，分校（加計）に専修科（女子部）をおき，生徒定員 100 名，修業年限２か年
大正１２年　４月　１日　広島県へ移管，県立八重実業学校と改称
昭和　３年　３月　１日　広島県立加計実業学校設立し，４月１日開校の件，認可される。
昭和　５年　５月２１日　加計町及び太田五か町村の寄付により新築された校舎に移転する。
昭和　６年　１月１５日　学校名を「昭和６年２月１日より広島県立加計実業女学校と変更の件」認可される。
昭和１５年　４月　１日　広島県立加計実業学校と改称，男子部併設認可
昭和２３年　５月　３日　学制改革により，広島県加計高等学校設置
昭和２３年　５月２３日　広島県加計高等学校中野分校設置認可
昭和２３年　５月３１日　定時制高等学校設置（中心校，戸河内分校，中野分校）
昭和２４年　４月３０日　広島県教育委員会告示第１７号により広島県加計高等学校廃止
同年月日設置
昭和２８年　３月３１日　中心校定時制廃止
昭和２９年１１月１６日　中野分校校舎木造２階建延 315 坪新築移転
昭和３１年　８月　７日　中野分校校舎，附属建物並びに校地広島県へ移管
昭和３３年　４月　１日　中野分校を広島県加計高等学校芸北分校と改名許可
昭和３５年　３月　４日　芸北町より学校林として，雄鹿原女鹿山六町歩の振興会移管
昭和３５年１２月２１日　芸北分校運動場一期工事，男女寄宿舎落成
昭和３７年　４月　１日　全日制分校として発足，生活科を廃し，家政科を置く。
昭和３９年　４月　１日　戸河内分校生徒募集停止
昭和３９年１２月１７日　筒賀農場に農具室 15 坪新築
昭和４０年　３月１２日　芸北分校寄宿舎，敷地等広島県に移管
昭和４１年　２月２８日　鉄筋３階建本校本館 609.33 ㎡新築
昭和４１年　３月３１日　筒賀農場畜舎 100.46 ㎡新築
昭和４２年　３月３１日　定時制戸河内分校廃止
昭和４３年　３月１７日　鉄筋４階建本校本館 1,829.92 ㎡増築
昭和４３年１０月　１日　広島県加計高等学校を広島県立加計高等学校に校名変更
昭和４３年１０月　１日　広島県加計高等学校芸北分校を広島県立加計高等学校芸北分校に校名変更
昭和４４年１２月　８日　芸北分校体育館 450.41 ㎡新築
昭和４６年　３月１２日　温室 99.90 平方メートル新築
昭和４６年　４月　１日　芸北分校農業・家政科募集停止，普通科設置
昭和４６年　４月　１日　本校，農業科，林業科募集停止。農林科設置
昭和４７年　７月１１日　豪雨のため，倉庫及び車庫 75.18 ㎡，自転車置場 34.00 ㎡，便所 6.61 ㎡流出する。
昭和４８年　３月３１日　本校寄宿舎鉄筋コンクリート２階建 894.85 ㎡新築

昭和５１年　５月１２日　本校第２校舎一期工事（理科，視聴覚教室）鉄筋４階建 852.36 ㎡新築
昭和５２年　５月３１日　本校第２校舎二期工事（進路指導室，普通教室）鉄筋４階建 890.16 ㎡新築
昭和５２年１０月　５日　芸北分校特別教室鉄筋３階建 428.22 ㎡新築
昭和５３年　８月　４日　本校第２校舎三期工事（調理室，ＬＬ，音楽）鉄筋４階建 905.84 ㎡新築
昭和５３年１０月２８日　本校創立５０周年記念行事開催
昭和５４年　８月１４日　芸北分校普通教室鉄筋３階建，渡り廊下，自転車置場，ポンプ室 1,253.80 ㎡新築
昭和５４年１０月２１日　芸北分校開校３０年記念並びに新校舎落成記念式典挙行
昭和５７年　３月３１日　芸北分校寄宿舎（管理棟，女子寄宿舎）完成
昭和５７年　３月３１日　本校第２校舎四期工事（家庭，会議室，部室）鉄筋４階建 432 ㎡，語らいの広場新設
昭和５７年　３月３１日　芸北分校寄宿舎（管理棟，女子寄宿舎）清心寮新築
昭和５７年　５月　８日　本校第２校舎落成記念式典挙行
昭和５８年　３月３１日　芸北分校寄宿舎（男子寄宿舎）完成（合計 750 平方メートル）
昭和５８年　３月３１日　本校温室，ボイラー室，鉄骨造平屋建延 255.60 ㎡新築
昭和５８年　５月２５日　本校公舎鉄筋コンクリート２階建延 145.60 ㎡，倉庫 10.61 ㎡新築
昭和５９年　３月３１日　本校寄宿舎閉舎
昭和６０年　１月２８日　本校筒賀農場管理棟鉄筋コンクリート２階建延 129.60 ㎡，ポンプ室 4.16 ㎡新築
昭和６０年１０月　２日　本校農林科実習棟鉄筋コンクリート３階建延 1,322.64 ㎡新築
昭和６２年　８月１５日　本校格技場鉄筋コンクリート平屋（小屋組鉄骨）574.49 ㎡新築
昭和６３年　３月２１日　芸北分校格技場鉄筋コンクリート平屋（小屋組鉄骨）671.4 ㎡新築
平成　元年１１月３０日　芸北分校バックネット新築
平成　２年１１月３０日　本校本館校舎リフレッシュ工事（天井，壁，床，廊下，便所）
平成　３年　９月２７日　台風 19 号により筒賀農場畜舎等全壊
平成　４年　１月３１日　芸北分校部室兼更衣室新築
平成　４年　４月　１日　本校家政科，農林科募集停止，産業技術科設置
平成　４年１２月１５日　筒賀農場育成舎 106 ㎡新築
平成　５年　３月３１日　芸北分校寄宿舎閉鎖
平成　５年１１月３０日　本校本館校舎リフレッシュ工事（外装）
平成１０年　３月３０日　芸北分校渡り廊下 62.26 平方メートル新築
平成１０年１０月１７日　芸北分校創立５０周年記念式典
平成１２年　４月　１日　産業技術科募集停止
平成１３年　２月　９日　芸北分校が平成１２年度広島県教育奨励賞受賞
平成１３年　３月２２日　本校第２校舎リフレッシュ工事
平成１３年　４月　１日　芸北分校が連携型中高一貫教育校（芸北地域，連携型中学校:芸北中学校）となる
平成１３年１２月２８日　芸北分校　集いの広場　完成
平成１４年　１月２５日　芸北分校寄宿舎改装トーニングルーム・教材研究室・集いの部屋完成
平成１４年　３月２９日　学校トイレ美化活動推進事業による本校１号棟２，３階トイレ改修工事完成
平成１４年　３月３１日　筒賀農場閉鎖
平成１５年　３月２８日　１号棟１階トイレ改修工事完成
平成１５年　３月３１日　教職員用男女休養室整備
平成１６年　３月　５日　本校寄宿舎解体撤去
平成１６年　３月１２日　本校自転車置場撤去及び新設
平成１７年　３月３１日　本校グラウンド改修工事完成
平成１７年　３月３１日　芸北分校グラウンド側溝改修工事完成
平成１８年　１月１７日　芸北分校テニスコート改修工事完成
平成１８年　３月２７日　芸北分校高架水槽取替工事完成
平成１８年　３月３１日　芸北分校寄宿舎屋根一部改修，バックネット完成
平成１９年　６月　２日　本校国土交通大臣表彰（全国みどりの愛護功労者）受賞
平成１９年　６月２７日　芸北分校寄宿舎屋根瓦改修

平成２０年　３月２２日　芸北分校文部科学大臣表彰(英語教育優良校)受賞
平成２０年１０月　５日　芸北分校創立６０周年記念式典
平成２１年　１月２０日　本校屋内運動場兼講堂改築工事開始
平成２１年　４月１５日　本校屋内運動場兼講堂解体撤去
平成２２年　３月２７日　本校創立８０周年記念式典　体育館落成式
平成２２年１０月１５日　芸北分校格技場屋根塗装改修工事完成
平成２３年　３月３１日　筒賀農場解体返還
平成２３年１０月１９日　芸北分校体育館屋根塗装改修工事完成
平成２５年　３月２９日　本校部室新築
平成２６年　２月２８日　芸北分校校舎耐震改修工事完成
平成２６年　６月　５日　本校本館改築工事及び二号館改修工事開始
平成２６年１１月２４日　本校エアーライフル射撃場撃初め式
平成２７年　３月２６日　本校本館改築工事及び二号館改修工事完成引渡し
平成２７年　５月　２日　本校新校舎落成式
平成２７年１２月１７日　本校文部科学大臣表彰（キャリア教育優良校）受賞
平成２８年　３月１６日　本校温室解体撤去
平成２８年　４月　１日　本校連携型中高一貫教育校（連携型中学校：加計中学校，筒賀中学校，戸河内中学校）となる
平成３０年　９月２９日　芸北分校創立７０周年記念式典
平成３０年１１月１１日　本校創立９０周年記念式典

卒業・修了生数

（令和３年４月１日現在）

本分校別＼科別		旧制実業	短期修了	普通科	家政科	農業科	林業科	農林科	産業技術科	合計
本校	旧制実業	1,283								1,283
	新制高校			4,965	1,592	446	465	533	211	8,212
	小計	1,283		4,965	1,592	446	465	533	211	9,495
分校	芸北		25	1,363	248	366				2,002
	戸河内			122	2	14				138
	小計		25	1,485	250	380				2,140
合計		1,283	25	6,450	1,842	826	465	533	211	11,635

歴代校長

	氏　名	在　職　期　間
初代	大　槻　正　雄	昭和　３年　４月　～　昭和　７年　４月
２代	小　川　士　郎	昭和　７年　４月　～　昭和　９年　７月
３代	工　藤　又　治	昭和　９年　７月　～　昭和１１年　３月
４代	町　井　憲二郎	昭和１１年　３月　～　昭和１３年　２月
５代	伊　達　一　応	昭和１３年　２月　～　昭和１７年　３月
６代	藤　田　武　夫	昭和１７年　３月　～　昭和２０年　２月
７代	岡　　康　夫	昭和２０年　５月　～　昭和２１年１１月
８代	花　谷　一　作	昭和２１年１１月　～　昭和２４年　４月
９代	泉　　克　己	昭和２４年　４月　～　昭和２６年　４月
１０代	石　本　清四郎	昭和２６年　４月　～　昭和２８年　６月
１１代	保　永　　薫	昭和２８年　７月　～　昭和２９年　３月
１２代	川　島　　要	昭和２９年　４月　～　昭和３３年　３月
１３代	飛　弾　隆　元	昭和３３年　４月　～　昭和３４年　４月
１４代	三　谷　重　夫	昭和３４年　４月　～　昭和３７年　３月
１５代	桑　原　真　二	昭和３７年　４月　～　昭和４２年　３月
１６代	空　本　敏　三	昭和４２年　４月　～　昭和４４年　３月
１７代	山　県　武　博	昭和４４年　４月　～　昭和４６年　３月
１８代	香　川　脩　造	昭和４６年　４月　～　昭和４８年　３月
１９代	田　村　　茂	昭和４８年　４月　～　昭和５２年１２月
２０代	合　田　　学	昭和５３年　１月　～　昭和５５年　３月
２１代	大　近　幸　輝	昭和５５年　４月　～　昭和５９年　３月
２２代	池　田　房　雄	昭和５９年　４月　～　昭和６２年　３月
２３代	剛　家　幸　雄	昭和６２年　４月　～　平成　３年　３月
２４代	神　田　晃　典	平成　３年　４月　～　平成　５年　３月
２５代	元　木　禎　宏	平成　５年　４月　～　平成　９年　３月
２６代	玉　川　栄　伸	平成　９年　４月　～　平成１２年　３月
２７代	土　井　和　宣	平成１２年　４月　～　平成１５年　３月
２８代	石　田　勝　則	平成１５年　４月　～　平成１８年　３月
２９代	松　澤　雅　行	平成１８年　４月　～　平成２１年　３月
３０代	早　川　政　之	平成２１年　４月　～　平成２４年　３月
３１代	船　津　久　美	平成２４年　４月　～　平成２７年　３月
３２代	小　田　　均	平成２７年　４月　～　令和　元年１１月
３３代	工　藤　宏　一	令和元年　１２月　～

３　本校

伝統を見守り続ける本校万朶の桜

（1）令和3年度学校経営計画.

令和３年度～令和５年度（１年目）

校番	020	学校名	広島県立加計高等学校	校長氏名	工藤 宏一	全・定・通	本・分

1　教育目標

地域活動や国際交流活動を積極的に推進することにより，地域から愛され，応援される学校として存続し，地域貢献できる人材を育成します。

2　育てたい生徒像

（1）自ら課題を発見し，協働的に探究することを通して地域貢献できる生徒
（2）国際感覚を身に付け，多様な価値観を慮ることができる生徒

3　中期（３年間）経営目標　　※教育活動その他の学校運営に関する目標

（1）基礎・基本を定着させ，進路目標を実現する。
（2）教職員の指導力の向上を図る。
（3）地域に貢献できる材を育成する。

4　短期（本年度）経営目標及び行動計画等　※中期（３年間）経営目標を達成するための本年度の経営目標及び行動計画等

中期（３年間）経営目標
（1）基礎・基本を定着させ，進路目標を実現する。

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値（前年度）	目標値
生徒個々の資質・能力に応じた進路目標を早期に明確にさせる。	定期的できめ細かい個別面談を通じて，個々の資質・能力，進路希望に応じたキャリアカウンセリングとファシリテートを行い，学習意欲や勤労観など進路選択に向けた意欲を喚起する。 ［１年］担任…長期休業明け・11月（コース選択） ［２年］担任…長期休業明け・11月（科目選択） 進路…２月～春休み ［３年］担任…長期休業明け 担任+進路…4月・6月・10月・12月	1 年次終了時の志望種別（大学・専門学校・就職など）決定者の割合		100%
家庭学習時間調査結果に基づき個別指導を行う。	G Suite を活用し学習時間の見える化を図る。	授業以外の１週間の学習時間		10 時間
生徒会執行部を中心とした自治活動を推進する。	行事等を主体的に企画・運営させる。	「ルールを守って生活できた」と答えた生徒の割合		65%
国際交流に関わる活動を推進する。	生徒の自主的な集まりである「おもてなし隊」を中心に企画・運営させる。	生徒が企画・運営した行事数		10

中期（３年間）経営目標
（2）教職員の指導力の向上を図る。

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値（前年度）	目標値
「授業づくり」等を進め，指導力の向上を図る。	ＩＣＴの活用について研修を行う。	授業参観の実施回数		各学期１回
業務分担の偏りを改善し，職員の時間外勤務を減少させる。	情報共有による集団での指導を推進する。	超過勤務時間 45 時間／月以下の職員の割合		70%

中期（３年間）経営目標
（3）地域に貢献できる人材を育成する。

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値（前年度）	目標値
探究活動の時間を活用し，地域との連携を深める。	商品開発や地域への諸課題解決への提案を行う。	町への提案件数		５件
地域行事への参加等ボランティア活動を推進する。	生徒会を中心に啓発活動を行う。	ボランティアに参加している生徒の割合		70%
学校の魅力を発信し，生徒募集につなげる。	生徒が中心となって学校の魅力を発信する。	入学定員充足率		100%

別紙：現状分析

(1) ＳＷＯＴ分析

外部環境	［機会］町からの支援，保幼小中高連携教育，高等学校間の連携 ［脅威］少子化による生徒数の減少
内部環境	［強み］少人数・個別指導　オーダーメイドでできる進路指導 ［弱み］生徒の学力差　通学にかかる負担（時間・費用）

(2) 県及び地域の連携・支援体制

・安芸太田町教育委員会
・安芸太田町キャリア教育推進協議会
・青少年育成安芸太田町民会議
・全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会実行委員会
・加計高校を育てる会
・加計高等学校活性化地域協議会
・広島県立加計高等学校同窓会
・高等学校間の連携推進校
・連携型中高一貫教育校
・地域商社あきおおた
・みらい株式会社
・青年海外協力協会（ＪＯＣＡ）

(3) 入学者の状況

①地元（安芸太田町）生徒の割合

	H29	H30	H31	R2	R3
地元（安芸太田町）中学校の生徒数（A）	35	40	44	37	32
地元中学生が本校へ入学した生徒数（B）	16	22	30	24	15
本校へ入学した生徒数（C）	31	35	40	40	29
地元の生徒が本校へ進学した割合（B/A×100）（%）	45.7%	55.0%	68.1%	64.9%	46.9%
入学生の中で地元の生徒が占める割合（B/C×100）（%）	51.6%	62.9%	75.0%	60.0%	51.7%

②出身地域別（全国募集）

	H29	H30	H31	R2	R3
地元（安芸太田町）	16	22	30	24	15
準地元（芸北地域，広島市安佐南区・安佐北区）	10	10	5	5	4
広島県内	5	2	1	2	2
広島県外	0	1	4	9	8
入学生の中で県外生徒が占める割合（%）	0%	2.9%	10.0%	22.5%	27.6%

(4) 休転退学の状況

	H28	H29	H30	R1	R2
在籍生徒数（年度当初）	101	103	103	100	109
休学者数	0	0	1	2	0
転学者数	2	1	4	1	2
退学者数	1	2	2	3	0
転・編入学者数	0	0	1	0	1

(5) 進路状況（進学・就職等の生徒数）

		H28	H29	H30	R1	R2
進学	国公立大学	2	6（17%）/ 7〈85.7%〉	8（21%）/11〈72.7%〉	2（ 8%）/ 5〈 40%〉	9（29%）/14〈 64%〉
	私立大学	5	5（14%）/ 5〈 100%〉	9（24%）/ 9〈 100%〉	2（ 8%）/ 2〈100%〉	6（19%）/ 2〈100%〉
	短大	2	0（ 0%）	0（ 0%）/ 0〈 0%〉	2（ 8%）/ 2〈100%〉	1（ 3%）
	専門学校	12	13（37%）	10（26%）/10〈 100%〉	12（48%）/12〈100%）	7（23%）/ 7〈100%〉
就職	公務員	1	1（ 3%）/ 3〈33.3%〉	0（ 0%）/ 0〈 0%〉	1（ 4%）/ 1〈100%〉	1（ 3%）/ 1〈100%〉
	民間	3	7（20%）/ 7〈 100%〉	9（24%）/ 9〈 100%〉	4（16%）/ 4〈100%〉	7（23%）/ 7〈100%〉
その他		1	3（ 8%）	2（ 5%）	2（ 8%）	1（ 3%）
卒業生徒数（合計）		26	35/〈希望者に対する割合（%）〉	38/〈希望者に対する割合（%）〉	25/〈希望者に対する割合（%）〉	31/〈希望者に対する割合（%）〉

(6)　戦略・重点施策

①ＩＣＴ等学習環境を整え，自ら学ぶ意欲と学習習慣を身に付けさせる。
②地域との協働により，地域人材の育成に貢献する。
③積極的に情報発信，全国募集・世界募集を行い，入学定員を確保する。

（２）校務運営規程

第1章　総則

第1条　広島県立加計高等学校の校務を円滑かつ適正に運営するために，法令および広島県立高等学校等管理規則に従い，この規程を定める。

第2条　校長は校務を掌り，所属職員を監督する。

第3条　教頭は校長を助け，校務を整理し，校長に事故あるときはその職務を代理し，校長が欠けたときはその職務を行う

第4条　事務長は，学校経営に関し，校長を補佐し，校長の命を受け，事務を掌理する。

第2章　校務運営会議

第5条　校務運営会議を置く。

２　校務運営会議は，校長，教頭，事務長，各部長・主任，事務室1名で構成する。

３　校務運営会議は，校長が招集し主宰する。

第6条　校務運営会議は，次の事項について協議する。

（1）校長が必要と認める事項

（2）緊急を要する事項

第3章　職員会議

（目的）

第7条　校長の職務の円滑な執行を補助させるために，職員会議を置く。

第8条　職員会議は，校長が必要と認める事項について，教職員間の意思疎通，共通理解の促進，教職員の意見交換などを行う。

第9条　職員会議は，校長が招集し，主宰する。また，月１回開くことを原則とする。

（構成員）

第10条　職員会議は，常勤職員をもって構成する。

（運営）

第11条　職員会議で取り上げる事項については，校務運営会議を経て，校長が決定する。

第12条　職員会議で取り上げる事項に関する資料は，事前に教頭に提出する。

（司会及び記録者）

第13条　職員会議に司会及び記録者を置く。

２　司会は原則として教頭が行う。

３　教頭不在のときは，別に教務部長が代行する。

４　記録者は教務部員があたり，会議録に必要事項を記録する。

（会議録）

第14条　会議録には，次の事項を記録する。

（1）会議実施の年月日，時間

（2）事項及びその内容

（3）連絡及び協議事項

（4）その他必要事項と記録者

２　会議録は校長が確認して，教頭が保管する。

第4章　校務運営組織・校務分掌

（組織）

第15条　校務運営及び教育企画を円滑に運営・実施するために，教務部，生徒育成部，進路指導部，学年部，事務室の各部を置く。

２　各部に部長または主任及び部員を置く。

３　各部の校務分掌分担は，別に示す。

４　校務運営組織図は，別に示す。

（主任・主事）

第16条　校長の校務及び各部の円滑な運営を図るため，広島県立高等学校等管理規則第１５条に則り，教務主任，生徒指導主事，進路指導主事，保健主事，学年主任を置く。

2 校長の校務及び各部の円滑な運営を図るため，広島県教育情報ネットワーク運用管理要領第15条に則り，Heiwa ネット担当者を置く。

第17条 主任または主事は，校長が任命する。

第18条 次に掲げる各部の部長には以下の主任または主事があたる。

（1）教務部長　　教務主任

（2）生徒育成部長　　生徒指導主事

（3）進路指導部長　　進路指導主事

（所掌）

第19条 主任または主事の所掌事項は，学校教育施行規則及び広島県立高等学校等管理規則に則り，次のように定める。

（1）校長の監督を受け，当該部内等の教育計画・教育活動に関する事項について連絡調整及び指導・助言にあたる。

（2） 校務運営会議へ出席し職務を遂行する。ただし，学年主任は校長の要請に応じて出席するものとする。

（3）校務運営会議及び各部間の連絡調整を行う。

第5章　各種委員会等の所掌事項

第20条 校務を円滑に運営・実施をするために，次の委員会を置く。

（1）衛生委員会

【所掌事項】 職員の健康管理及び勤務環境等に関する事項

【構 成 員】 校長，教頭，事務長，産業医，職員代表

（2）諸費等未納解消委員会

【所掌事項】 諸費等徴収金の未納解消及び生徒・保護者の対応に関する事項

【構 成 員】 校長，教頭，事務長，担任，奨学金担当者　諸費等担当者

（3）特別支援教育委員会

【所掌事項】 特別支援教育に関する事項

【構 成 員】 校長，教頭，特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ，養護教諭，［該当担任］

（4）不祥事防止委員会

【所掌事項】 教職員の不祥事防止にに関する事項

【構 成 員】 校長，教頭，事務長，生徒指導主事，特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ

（5）学校保健委員会

【所掌事項】 学校における健康づくり推進に係る事項

【構 成 員】 校長，教頭，事務長，養護教諭，学校医，PTA代表

第6章　学校運営協議会

第21条 広島県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則及び広島県立学校における学校運営協議会の運営等に関する要綱に基づき，学校運営協議会を設置し，運営する。

2 学校運営協議会の委員は，10 名以内とし，校長のほか，本校教職員，学識経験者，その他校長が必要と認める者で教育委員会が任命する。

3 学校運営協議会の委員は，学校運営協議会の会議による学校運営や必要な支援に関する協議，校長が作成する学校運営の基本方針の承認，学校運営に関する評価等を行う。

第7章　体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口

第22条 生徒に対する体罰並びに教職員及び生徒を対象としたセクシュアル・ハラスメントに係る相談を受け付けるために「体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を設置する。

2 担当者は，次の業務を遂行する。

（1）教職員及び生徒から，体罰，セクシュアル・ハラスメント等に係る相談を受け付ける。

（2）相談を受けた者は，速やかに校長へ報告するとともに，他への守秘を厳守する。

（3）校長は，相談の報告を受けた場合，速やかに事実を確認し，県教育委員会関係課への報告等，必要な措置を講ずるものとする。

3 担当者は，男性職員及び女性職員で構成することとし，校長が指名する。

第8章　いじめ防止委員会

第23条　いじめの未然防止，早期発見・早期対応及び再発防止を図り，生徒が安心して学べる学校づくりを推進するため，いじめ防止委員会を設置する。

２　いじめ防止委員会の構成及び所掌事務は別に定める。

附則

この規程は，平成12年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成14年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成15年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成16年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成17年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成19年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成20年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成21年5月21日から施行する。

附則

この規程は，平成22年1月21日から施行する。

附則

この規程は，平成23年4月1日から施行する。

附則

この規程は，平成24年6月1日から施行する

附則

この規程は，平成26年2月13日から施行する

附則

この規定は，平成31年4月1日から施行する。

別紙1　各部校務分掌職務分担

1 教務部

学校行事（入学式・卒業式・始業式・終業式等）の計画・立案
学校日誌等校務全般に関する文書の記録・保管その他教務全般の企画・立案
中学校への説明会・公開授業・入学予定者登校日の計画・立案・実施
教育課程編成　教育研究に関する業務
成績処理に関する業務
日課に関する業務　時間割の作成・変更　定期考査に関する業務
教科書・補助教材に関する事務（教科書採択，教科書購入・販売計画等）
指導要録等の諸表簿の整理　LHRの調査
転編入学・転退学に関する事務　在籍生徒数調査　生徒名票の作成事務
「総合的な学習の時間」の運営に関する業務
諸用紙の整備・保管
防火防災
視聴覚・図書館・情報等の教育（ホームページ等を含む）に関する事項
入試業務に関する計画の作成等
学校の広報に関する業務
他の校務分掌に属さない事項

2 生徒育成部

生徒指導に関する計画（校内外・HR指導・講習会等）の立案・実施
交通安全指導計画の立案
生徒指導に関する全校集会・学校行事等の計画・立案・司会・進行
校内外の生活全般に関する指導
担任の援助・補助
環境問題指導計画の作成
生徒会及び生徒会行事の運営・指導　部活動の管理・指導
学校行事（入学式，卒業式，始業式，終業式等）における生徒の指導
遺失物の保管
環境整備・校内美化・緑化推進，掃除分担の立案・実施，用具の整備・管理等
道徳教育・人権教育の推進に関する全般の業務
教育相談，生徒に関する会議の運営
生徒指導に関する関係文書・諸帳簿の整理・保管
校外諸団体（生徒に関する中高連携を含む）との連携
学校保健推進全般に関する業務

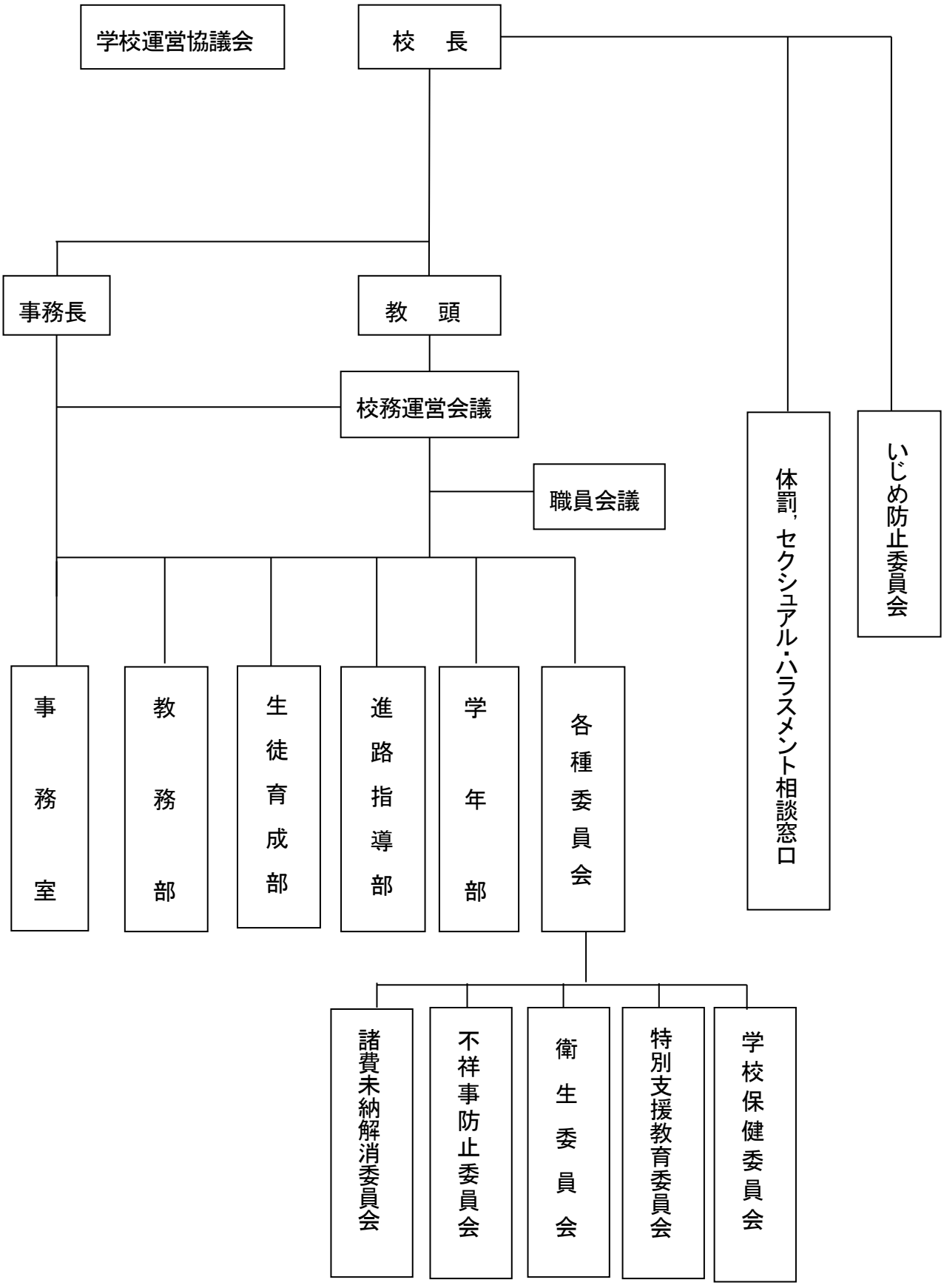
3 進路指導部

進路指導年間計画の立案　生徒用進路資料の作成
進学・就職に関する調査・統計・資料整備等に関する業務
校外諸団体との連携・記録，職場訪問，その他進学・就職関係全般に関する業務
海外交流
進路関係外来者への対応
進学相談・就職相談・進路対策講座・進路補習・学習合宿・大学見学・インターンシップ・模擬試験
就職に関する業務
大学・専修学校・各種学校等の進路資料整備に関する庶務
奨学金に関する事務

4 事務室

庶務・会計・管財・給与等に関する業務

別紙2　校務運営組織図


学校運営協議会
校　長
事務長
教　頭
校務運営会議
職員会議
体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口
いじめ防止委員会
事務室
教務部
生徒育成部
進路指導部
学年部
各種委員会
諸費未納解消委員会
不祥事防止委員会
衛生委員会
特別支援教育委員会
学校保健委員会

別紙3　不祥事防止委員会設置要項

（設置）
第1条　　校務運営規程 第8章第23条に基づき，「不祥事防止委員会」を設置する。

（委員会の構成）
第2条　　委員は校長が指名する。

（業務内容）
第3条　　委員会は，不祥事防止に係る次の業務を遂行する。
（1）　年間行動計画の作成
（2）　学校の課題に対応した研修の企画・実施
（3）　児童生徒の状況を把握するためのアンケート，モニター調査の実施
（4）　注意喚起及び意識啓発
（5）　教職員相互による不祥事防止チェック
（6）　教職員同士の円滑なコミュニケーションづくりのための活動
（7）　PTA等との意見交換

（その他）
第4条　　この要項に定めるもののほか，委員会の運営等について必要な事項は，校長が定める。

附則
この要項は，平成22年1月21日から施行する。

各種委員会

<table>
<tr><th>委 員 会 名</th><th colspan="4">構 成 メ ン バ ー</th></tr>
<tr><td rowspan="2">諸費等未納解消
検 討 委 員 会</td><td>校 長</td><td colspan="2">教 頭</td><td>事務長</td></tr>
<tr><td>学年部主任</td><td colspan="2">事務室担当者</td><td>該当担任</td></tr>
<tr><td rowspan="2">衛 生 委 員 会</td><td>校 長</td><td>教 頭</td><td>事務長</td><td>産業医
(東)</td></tr>
<tr><td>曽我 伸二</td><td>平岡 理希</td><td>松原 弘恵</td><td></td></tr>
<tr><td>特別支援教育
委 員 会</td><td>校 長</td><td>教 頭</td><td>松原 弘恵
（特別支援教育 CO）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">不 祥 事 防 止
委 員 会</td><td>校 長</td><td>教 頭</td><td>事務長</td><td></td></tr>
<tr><td>生徒指導主事</td><td>養護教諭</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>体罰,セクシュアル・
ハラスメント
相談窓口</td><td>教 頭</td><td>生徒指導主事</td><td>養護教諭</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">いじめ防止委員会</td><td>校 長</td><td>教 頭</td><td>事務長</td><td></td></tr>
<tr><td>生徒指導主事
（道徳教育推進教師）</td><td>養護教諭</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">学校保健委員会</td><td>校 長</td><td>教 頭</td><td>事務長</td><td></td></tr>
<tr><td>養護教諭</td><td>学校医
(東)</td><td>PTA代表</td><td></td></tr>
</table>

（3）在学生教育課程

1年

	共通
1	国語総合
2	
3	
4	
5	世界史A
6	
7	数学Ⅰ
8	
9	
10	
11	数学A
12	
13	科学と人間生活
14	
15	体育
16	
17	
18	保健
19	音楽Ⅰ/美術Ⅰ/書道Ⅰ
20	
21	コミュニケーション英語Ⅰ
22	
23	
24	
25	家庭基礎
26	
27	社会と情報
28	
29	探究活動の時間
30	LHR

2年

	理	文	保積・福祉	ビジネス
1	現代文Ｂ			
2				
3	古典Ｂ			
4				
5	日本史Ｂ			
6				
7				
8	数学Ⅱ			
9				
10				
11				
12	化学基礎			
13				
14	体育			
15				
16	保健			
17	コミュニケーション英語Ⅱ			
18				
19				
20				
21	物理基礎	物理基礎/生物基礎		
22				
23	物理	実用英語Ⅰ/音楽Ⅱ/美術Ⅱ/書道Ⅱ/スポーツⅡ		
24				
25	政治・経済	政治・経済	子どもの発達と保育	情報処理（商業）
26				
27	数学Ｂ	国語演習/数学Ｂ		
28				
29	探究活動の時間			
30	LHR			

3年

	理	文	保積・福祉	ビジネス
1	現代文Ｂ			
2				
3	古典Ｂ			
4				
5	日本史Ｂ			
6				
7	現代社会			
8				
9	体育			
10				
11	コミュニケーション英語Ⅲ			
12				
13				
14				
15	数学活用／発展数学			
16				
17	数学Ⅲ/数学演習・数学応用	実用英語Ⅱ/演奏研究/造形表現/実用書道/スポーツⅡ		
18				
19		英語表現Ⅰ	生活と福祉	簿記（商業）
20				
21				
22	化学	日本史研究/ビジネス研究		
23				
24		数学演習	食文化	ビジネス情報
25				
26	物理	古典研/化学演習演習	課題研究（家庭）	情報研究（商業）
27				
28	社会へのかけはし			
29	探究活動の時間			
30	LHR			

（４）年間行事計画

日		4		5		6		7		8		9
1	木		土		火		木		日	**地域みらい留学フェスタ** 全統共テ模試（3年進学希望者）【公開会場】	水	始業式・課題テスト
2	金		日		水	生徒朝会	金	（探究11・12）	月		木	
3	土		月	**憲法記念日**	木	歯科検診	土	**地域みらい留学フェスタ**	火		金	面接週間
4	日		火	**みどりの日**	金	（加計高祭準備）	日	**オープンスクール** **地域みらい留学フェスタ**	水		土	
5	月		水	**こどもの日**	土	地域みらい留学フェスタ	月	オープンスクール代休	木		日	
6	火	始業式	木		日	地域みらい留学フェスタ	火		金		月	
7	水	第73回入学式	金	生徒総会（4限） （探究3・4）	月	PTA役員会	水	生徒朝会（壮行式）	土		火	
8	木	課題テスト	土		火		木	校外清掃活動	日	**山の日**	水	生徒朝会
9	金	身体測定（3限） 生徒会オリエンテーション	日		水	生徒朝会　教育相談②	金	生徒会選挙	月	**振替休日**	木	
10	土		月		木	歯科検診	土		火		金	（探究15・16） 共通テスト出願前説明会
11	日	面接週間	火		金	（加計高祭準備）	日		水		土	**進研共テ模試（3年進学希望者）**
12	月	進路適性検査	水	生徒朝会	土	GTEC検定（校内）	月		木		日	
13	火		木	教育相談①	日		火		金	夏季一斉閉庁	月	
14	水	生徒朝会 定例委員会	金	（探究5・6）	月		水	生徒朝会 定例委員会	土		火	教育相談⑤
15	木	校外清掃活動（花いっぱい運動）	土		火		木	教育相談④ ひろしま留学大使との交流会	日		水	生徒朝会 定例委員会
16	金	LHR（学級開き，加計高祭準備）	日		水	生徒朝会	金	（探究13・14）	月		木	校外清掃活動
17	土	**進研模試・就職模試（3年）** **スタディサポート（1・2年）**	月		木		土		火		金	進路講演会
18	日		火		金	加計高祭準備	日		水		土	
19	月		水	生徒朝会 定例委員会　X線心電図検査	土	**加計高祭**	月	クラスマッチ	木		日	
20	火		木	校外清掃活動 中止	日	**加計高祭**	火	終業式	金		月	**敬老の日**
21	水	生徒朝会 内科検診（14:20～）	金	**（探究7・8）**	月	加計高祭代休	水	夏季補習（8月まで）・補充	土		火	
22	木	加計高校を育てる会	土	英語検定（1次校内）	火	加計高祭代休	木	**海の日**	日	東進本番レベル模試（3年進学希望者）【公開会場】	水	生徒朝会
23	金	（探究ガイダンス1・探究2）	日		水	生徒朝会 定例委員会	金	**スポーツの日**	月		木	**秋分の日**
24	土	**PTA総会（書面表決）**	月		木	校外清掃活動　教育相談③	土		火		金	体育祭準備
25	日		火		金	（探究9・10）	日		水		土	**体育祭**
26	月		水	生徒朝会	土	進研記述模試（全学年） 就職模試（3年）	月	三者懇談会	木		日	
27	火		木		日	英語検定（2次校外）	火		金		月	体育祭代休
28	水	生徒朝会・献血 内科検診（14:20～）	金	中高連携イベント 中止	月		水		土	GTEC検定（校内） **地域みらい留学フェスタ**	火	
29	木	**昭和の日**	土	**進研共テ模試・就職模試（3年），実力診断（2年）**	火		木		日	地域みらい留学フェスタ	水	生徒朝会　教育相談⑥
30	金	防犯教室	日		水	生徒朝会	金	就職模試（3年就職希望者）	月		木	
31			月				土	地域みらい留学フェスタ	火			
備考										山口大学/広島大学 On-lineオープンキャンパス（1年） インターンシップ		
学校間連携												

日		10		11		12		1		2		3
1	金	(探究17・18)	月		水	生徒朝会	土	**元旦** 北九州予備校模試	火		火	第73回卒業式
2	土	英語検定(1次校内) **地域みらい留学フェスタ(東京)**	火		木		日		水		水	生徒朝会
3	日		水	**文化の日**	金	(探究27・28)	月		木	選抜(Ⅰ)	木	学年末考査
4	月		木		土	GTEC検定(校内)	火	冬季一斉閉庁	金	進路LHR(1年⑦⑧・2年⑤⑥)	金	
5	火		金	進路説明会②(5・6限)	日		水	代ゼミ予想問題(3年共テ受験者)	土	**進研共テ模試(2年進学希望者)**	土	
6	水	生徒朝会 2年生修学旅行前検診PM	土	**進研記述模試・実力診断(1・2年)**	月		木		日		日	
7	木		日		火	外務省高校講座(5・6限)	金	始業式・課題テスト 共通テスト受験前説明会	月		月	選抜(Ⅱ)
8	金	進路説明会①(5・6限)	月		水	2年修学旅行	土		火		火	選抜(Ⅱ)
9	土	**進研記述模試(3年進学希望者)**	火		木	教育相談⑩	日		水	生徒朝会	水	生徒朝会 定例委員会
10	日		水	生徒朝会 献血	金	進路LHR(1年③④)	月	**成人の日**	木		木	校外清掃活動(花いっぱい運動準備)
11	月		木	小中高合同ボランティア(1年) 教育相談⑧	土		火		金	**建国記念の日**	金	卒業生進路体験発表会 選抜(Ⅱ)追検査
12	火		金	(探究23・24)	日	東進本番レベル模試(3年進学希望者)【公開会場】	水	生徒朝会	土		土	
13	水	生徒朝会	土		月		木	教育相談⑪	日		日	
14	木		日	英語検定(2次校外)	火		金	共通テスト激励会(4限) 進路LHR(1年⑤⑥・2年③④)	月		月	
15	金	コース選択説明(1・2年)	月		水	生徒朝会 定例委員会	土	**大学入学共通テスト** 進研記述模試・実力診断(1・2年)	火		火	選抜(Ⅰ)・(Ⅱ)合格発表
16	土		火		木	校外清掃活動	日	**大学入学共通テスト**	水	生徒朝会 定例委員会	水	生徒朝会
17	日		水	生徒朝会 定例委員会	金	(探究29・30)	月		木	校外清掃活動　教育相談⑫	木	
18	月		木	校外清掃活動	土		火		金	(探究35・36)	金	終業式
19	火		金	進路LHR(1・2年①②)	日		水	生徒朝会 定例委員会	土		土	
20	水	生徒朝会 定例委員会	土		月		木	校外清掃活動	日	東進本番レベル模試(1・2年希望者)	日	
21	木	校外清掃活動	日	全統プレ共テ(3年進学希望者)【公開会場】	火		金	(探究31・32)	月		月	**春分の日**
22	金	(探究19・20)	月		水	クラスマッチ	土	英語検定(1次校内)	火		火	
23	土		火	**勤労感謝の日**	木	終業式	日		水	**天皇誕生日**	水	選抜(Ⅲ)
24	日		水	生徒朝会	金	冬期補習・補充	月		木		木	選抜(Ⅲ)合格発表 入学予定者登校日
25	月		木	教育相談⑨	土	三者懇談会	火		金	進路LHR(2年⑦⑧) 1年歯科保健指導(6限)	金	離退任式
26	火		金	(探究25・26)	日		水	生徒朝会	土		土	
27	水	生徒朝会(古典の日)	土		月		木	3学年 学年末考査	日	英語検定(2次校外)	日	
28	木	教育相談⑦	日	**学校説明会**	火	冬季一斉閉庁	金	(探究33・34)	月	(3年生を送る会)	月	
29	金	(探究21・22)	月	学校説明会代休	水		土				火	
30	土	**進研共テ模試(3年進学希望者)**	火		木		日				水	
31	日				金		月				木	

（５）日課及び勤務時間の割り振り

時　間	日　課	時間	勤務時間の割り振り							区分
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
8:20～	登　校		6:50	7:20	7:50	**8:20**	8:50	9:20	9:50	勤務
			～	～	～	**～**	～	～	～	
8:20～ 8:30	職員朝会	10分間	12:35	12:35	12:35	**12:35**	12:35	12:35	12:35	
			(5時間	(5時間	(4時間	**(4時間**	(3時間	(3時間	(2時間	
8:30～ 8:40	SHR	10分間	45分)	15分)	45分)	**15分)**	45分	15分)	45分)	
8:45～ 9:35	第1時限	50分間								
9:45～10:35	第2時限	50分間								
10:45～11:35	第3時限	50分間								
11:45～12:35	第4時限	50分間								
12:35 ～ 13:20	昼食休憩	45分間	12:35	12:35	12:35	**12:35**	12:35	12:35	12:35	休憩
			～	～	～	**～**	～	～	～	
			13:20	13:20	13:20	**13:20**	13:20	13:20	13:20	
			(45分)	(45分)	(45分)	**(45分)**	(45分)	(45分)	(45分)	
13:20 ～ 14:10	第5時限	50分間	13:20	13:20	13:20	**13:20**	13:20	13:20	13:20	勤務
			～	～	～	**～**	～	～	～	
	第6時限	50分間	15:20	15:50	16:20	**16:50**	17:20	17:50	18:20	
14:20 ～			(2時間	(2時間	(3時間	**(3時間**	(4時間	(4時間	(4時間	
15:10	清　掃	15分間	30分)	30分)	20分)	**30分)**	0分)	30分)	30分)	
15:10 ～ 15:25	SHR	5分間								
15:25 ～ 15:30										

（６）在籍生徒数

令和3年5月1日現在

生徒数		１　年	２　年	３　年	合　計
普通科	男	16	23	15	54
	女	14	16	22	52
合　　計		30	39	37	106

（７）出身中学校別生徒数

学年 / 出身中学校	1年		2年		3年		合計
	男	女	男	女	男	女	
加計中	7	3	9	7	4	11	41
安芸太田中	2	3	3	4	5	7	24
瀬野川東中	0	1	0	0	0	0	1
亀山中	1	1	1	0	0	0	3
日浦中	0	0	0	0	0	1	1
高取北中	0	1	0	0	0	0	1
湯来中	0	1	0	0	0	0	1
東原中	0	0	0	0	0	1	1
伴中	0	0	0	0	0	1	1
祇園東中	0	0	1	0	0	0	1
己斐上中	0	0	0	0	1	0	1
楠那中	0	0	1	0	0	0	1
広島中等	0	1	0	0	0	0	1
西条中	0	0	0	0	1	0	1
高宮中	0	0	1	0	0	0	1
城山北	0	0	0	0	1	0	1
長江中	0	0	1	0	0	0	1
広島なぎさ中	0	1	0	0	0	0	1
県外中	6	2	6	4	3	1	22
国外から	0	0	0	1	0	0	1
合　計	16	14	23	16	15	22	106

（８）通学方法別生徒数

通学方法	１ 年		２ 年		３ 年		合 計
	男	女	男	女	男	女	
徒　　歩	3	3	7	3	6	4	26
自　転　車	10	4	9	5	4	4	36
バ　　ス	3	5	3	3	1	7	22
自　動　車	1	1	4	5	4	7	22
合　計	17	13	23	16	15	22	106

（９）進路状況（過去５年間）

区分＼年度		28年度（26名）	29年度（35名）	30年度（38名）	令和元年度（25名）	令和2年度（31名）
進学	国公立大学	**2名**	**6名**	**8名**	**2名**	**10名**
		広島市立大学 島根県立大学	北見工業大学 岡山大学 広島大学 島根県立大学（3）	広島大学（2） 愛媛大学（2） 公立鳥取環境大学 島根県立大学（2） 下関市立大学	山口大学 福知山公立大学	北海道教育大学(2) 愛媛大学 琉球大学 札幌市立大学 島根県立大学(2) 広島市立大学 下関市立大学 山口東京理科大学
	私立大学	**5名**	**5名**	**9名（合格数のべ13）**	**2名**	**6名（合格数のべ17）**
		広島修道大学 広島経済大学 広島工業大学(2) 比治山大学	広島経済大学 広島工業大学（2） 広島文化学園大学 広島文教女子大学	同志社女子大学 岡山商科大学（2） 岡山理科大学 広島経済大学（3） 広島国際大学 広島修道大学 広島文教大学（3） 安田女子大学	比治山大学 松山大学	広島修道大学（4） 広島経済大学（2） 広島工業大学 広島文教大学（2） 広島女学院大学（2） 安田女子大学（2） 福山大学（3） ビジネスブレイクスルー大学
	短期大学	**2名**	**0名**	**0名**	**2名**	**1名**
		比治山大学短期大学部（2）			津市立三重短期大学 比治山大学短期大学部	比治山大学短期大学部
	専門学校・各種学校等	**12名**	**13名**	**10名**	**12名**	**7名**
		広島県立技術短期大学校 広島県立広島高等技術専門校（2） 広島県立三次高等技術専門校（2） 広島YMCA専門学校（2） 広島情報専門学校 穴吹デザイン専門学校 広島製菓専門学校 広島工学院大学校 ﾄﾘﾆﾃｨｶﾚｯｼﾞ広島医療福祉専門学校	広島県立三次看護専門学校 広島県立広島高等技術専門校（7） IGL医療福祉専門学校 マインドビューティーカレッジ リハビリテーションカレッジ島根 YMCA米子医療福祉専門学校 専門学校ESPエンタテイメント大阪	広島県立技術短期大学校 辻調理師専門学校 六日市医療技術専門学校 広島製菓専門学校 広島酔心調理製菓専門学校（2） 広島ビジネス専門学校 広島美容専門学校 広島県理容美容専門学校 岩国YMCA国際医療福祉専門学校	広島県立技術短期大学校 広島県立高等技術専門校（2） 大阪医療技術学園専門学校 安佐准看護学院 穴吹デザイン専門学校 広島外語専門学校 広島酔心調理製菓専門学校 広島ビジネス専門学校 広島アニマルケア専門学校（2） 九州観光専門学校	広島県立広島高等技術専門校（2） 広島酔心調理製菓専門学校 広島工学院大学校 広島ビジネス専門学校 広島美容専門学校 広島公務員専門学校
就職	公務員	**1名**	**1名**	**0名**	**1名**	**1名（合格数のべ2）**
		安芸太田町役場	陸上自衛隊		陸上自衛隊（一般曹候補生）	陸上自衛隊（一般曹候補生） 陸上自衛官
	民間	**3名**	**7名**	**9名**	**4名**	**7名**
		株式会社ジェイ・エム・エス ドリームベッド株式会社 有限会社木下商会	株式会社オガワ 一般財団法人学校福祉協会中国四国事業部 藤利食品有限会社ゆき乃庵 株式会社ニチイ学館 株式会社ヒロテック（2） 株式会社やまみ	株式会社ヒロテック 広島アルミニウム工業株式会社 株式会社ドン・キホーテ 株式会社熊平製作所 株式会社フジマート 株式会社どんぐり村 株式会社サンネットワーク 株式会社広島リゾート 山崎製パン株式会社	南条装備工業株式会社 ブロコロ紀元株式会社（2） シモハナ物流株式会社	南条装備工業株式会社 株式会社ヒロテック ドリームベッド株式会社 株式会社マルニ木工 広島交通株式会社 株式会社クリンプロ 三段峡ホテル
その他		1名	**3名**	**2名　海外留学(2)**	**2名**	**1名**

(10) 教職員数

校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	事務職員	実習教諭	非常勤講師	中高一貫非常勤講師	助教諭	ALT	産業医学校医	学校歯科医	学校薬剤師	計
1	1	1	13	1	2	1	5	2	1	1	1	1	1	32

(11) 教職員組織

職　名	氏　名	担当教科	学級担任等(学年/正･副)	校務分掌	担当部活動等
校　長	工藤 宏一				
教　頭	山西 豊				
事務長	村岡 正博				
教　諭	中田友希菜	国語	2学年(正)	教務部	バレーボール
教諭(再)	芥川 雅志	国語			
教　諭	片岡 巧	地歴･公民	3学年(副)	進路指導部(主事)	美術
教　諭	頼政 勇太	数学	2学年(副)	教務部(主任)	卓球
教　諭	安本 直史	数学	1学年(正)	進路指導部	野球
教諭(再)	平岡 理希	数学	2学年(副)	生徒育成部	バレーボール, 軽音楽
教諭(再)	曽我 伸二	理科	1学年(副)	教務部	野球
(兼)教諭	西原 信幸	理科			
教　諭	林　克也	保健体育	1学年(副)	生徒育成部(主事) 道徳教育推進教師	射撃
教諭(再)	松下 秀明	保健体育			
教　諭	宇城 孝規	芸術(音楽)	2学年(副)	進路指導部	軽音楽, バレーボール
教　諭	牧原 義英	芸術(美術)	3学年(正)	教務部	美術
教　諭	山下 規之	外国語	1学年(副)	進路指導部	射撃
教　諭	田村 朋美	外国語	3学年(副)	生徒育成部	射撃, 軽音楽

職　　名	氏　　名	担当教科	学級担任等 (学年/正･副)	校務分掌	担当部活動等
教　　諭	末廣由貴子	家庭	3学年(副)	進路指導部	卓球，茶華道
教 諭(再)	岡田　一成	商業･情報			
実 習 教 諭	永井香奈		1学年(副)	生徒育成部	野球，美術
養 護 教 諭	松原　弘恵		2学年(副)	生徒育成部(保健主事) 特別支援CO	茶華道
事 務 主 幹	西本　満				
主　　事	中野美登里				
Ａ　Ｌ　Ｔ	Ｃｌａｉｒｅ				
学校事務 アシスタント	立畠　聡				
学校事務 アシスタント	南里　博志				
講師(非常勤)	佐々木加代子	芸術(書道)			
講師(非常勤)	木建　夕紀	情報･商業			
中高一貫 兼務(非常勤)	石井芳直	数学	加計中学校		
中高一貫 兼務(非常勤)	藤並　進	社会	安芸太田中学校		
JSS	大迫純一郎				
JST (兼)助教諭	吉田　圭一				
学校医･産業医	東　　悠介				
学校歯科医	市村　紀夫				
学校薬剤師	猪原　浩二				

４　芸北分校

美しく咲く芸北分校りんごの花

（1）令和3年度学校経営計画

1 教育目標

広島県の全日制普通科で唯一の分校として，地域から愛され，応援される学校として存続し，地域貢献できる人材を育成します。

2 育てたい（幼児・児童）生徒像

（1）自ら課題を発見し，協働的に探究することを通して地域貢献できる生徒
（2）主体的に自己表現する力を身に付け，多様な価値観を慮ることができる生徒

3 中期（3年間）経営目標　※教育活動その他の学校運営に関する目標

（1）『知・徳・体』バランスのとれた生徒を育てる。
（2）地域を愛し，地域から愛される生徒を育てる。
（3）真の進路希望の実現に向けて真摯に取り組む生徒を育てる。

4 短期（本年度）経営目標及び行動計画等　※中期（3年間）経営目標を達成するための本年度の経営目標及び行動計画等

中期（３年間）経営目標
（1）『知・徳・体』バランスのとれた生徒を育てる

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値（前年度）	目標値
●授業に真剣に取り組ませる。	●ICT を活用し，授業の活性化を図る。	熱心に授業に取り組んだ生徒の割合（%）	93	95
●基本的生活習慣を身に付けさせる。	●教職員間の密な情報共有を行う。	特別な指導の件数（件）	5	0
●自らの学校に誇りを持たせる。	●生徒が主体となった生徒会交流を実施する。	取組後の充実度アンケート（%）	―	95
●業務改善を意識した働き方改革を推進する。	●教職員間で積極的に情報共有を行う。	教職員の意識アンケート（%）	90	95

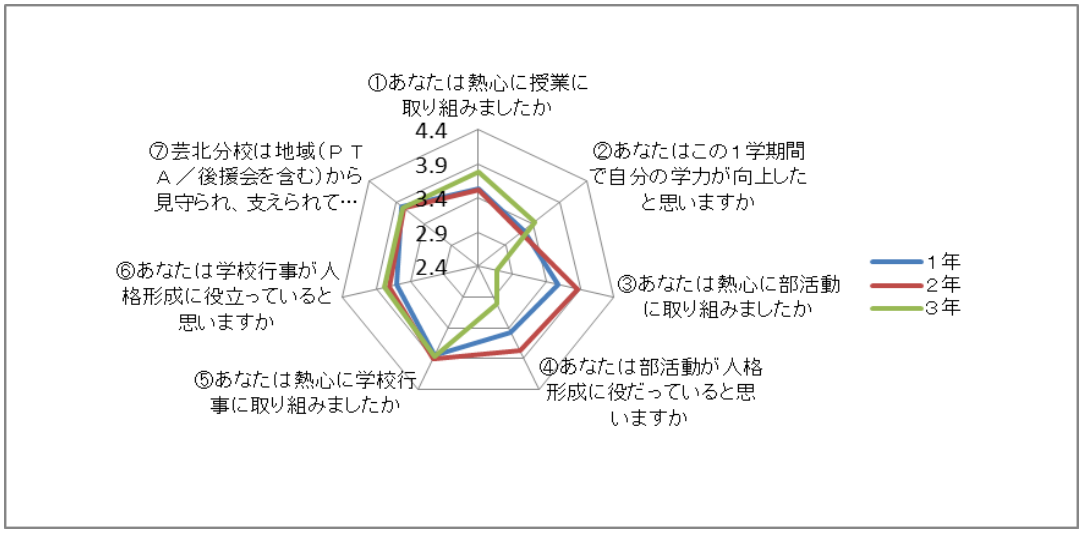
中期（３年間）経営目標
（2）地域を愛し，地域から愛される生徒を育てる

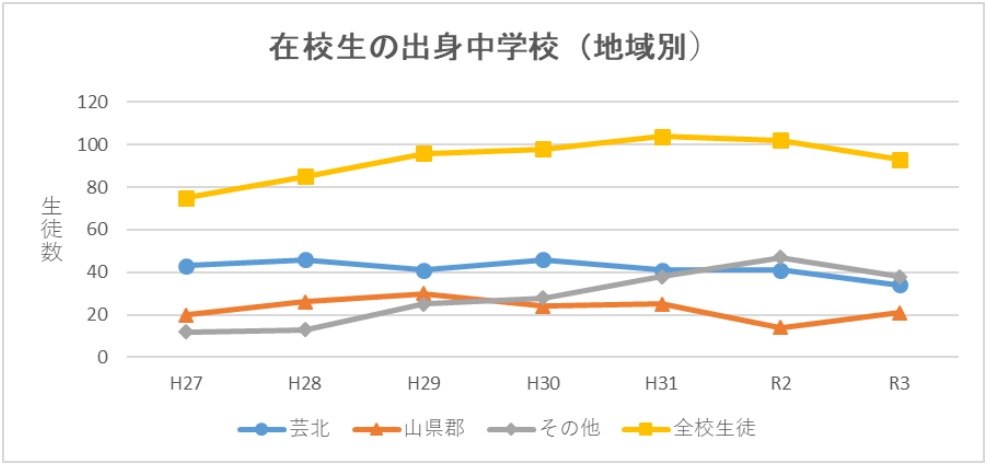
短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値（前年度）	目標値
●異年齢教育の充実を図る。	●保小中高での連携事業（授業，行事，特別活動，会議等）を実施する。	連携した回数（回）	20	30
●連携型中高一貫校としての活動の充実を図る。	●芸北中学校との連携事業（行事，特別活動，合同部活動等）を実施する。	連携した回数（回）	90	90

中期（３年間）経営目標
（3）真の進路希望の実現に向けて真摯に取り組む生徒を育てる

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値（前年度）	目標値
●進路希望を実現する。	●スタディサプリ等の活用、個別指導の充実	学年終了時の志望種別（大学・専門学校・就職等）決定者の割合（%）	97	100
●進路目標を早期に決定させる。	●全教職員による面談の充実	面談回数（回）	50	70

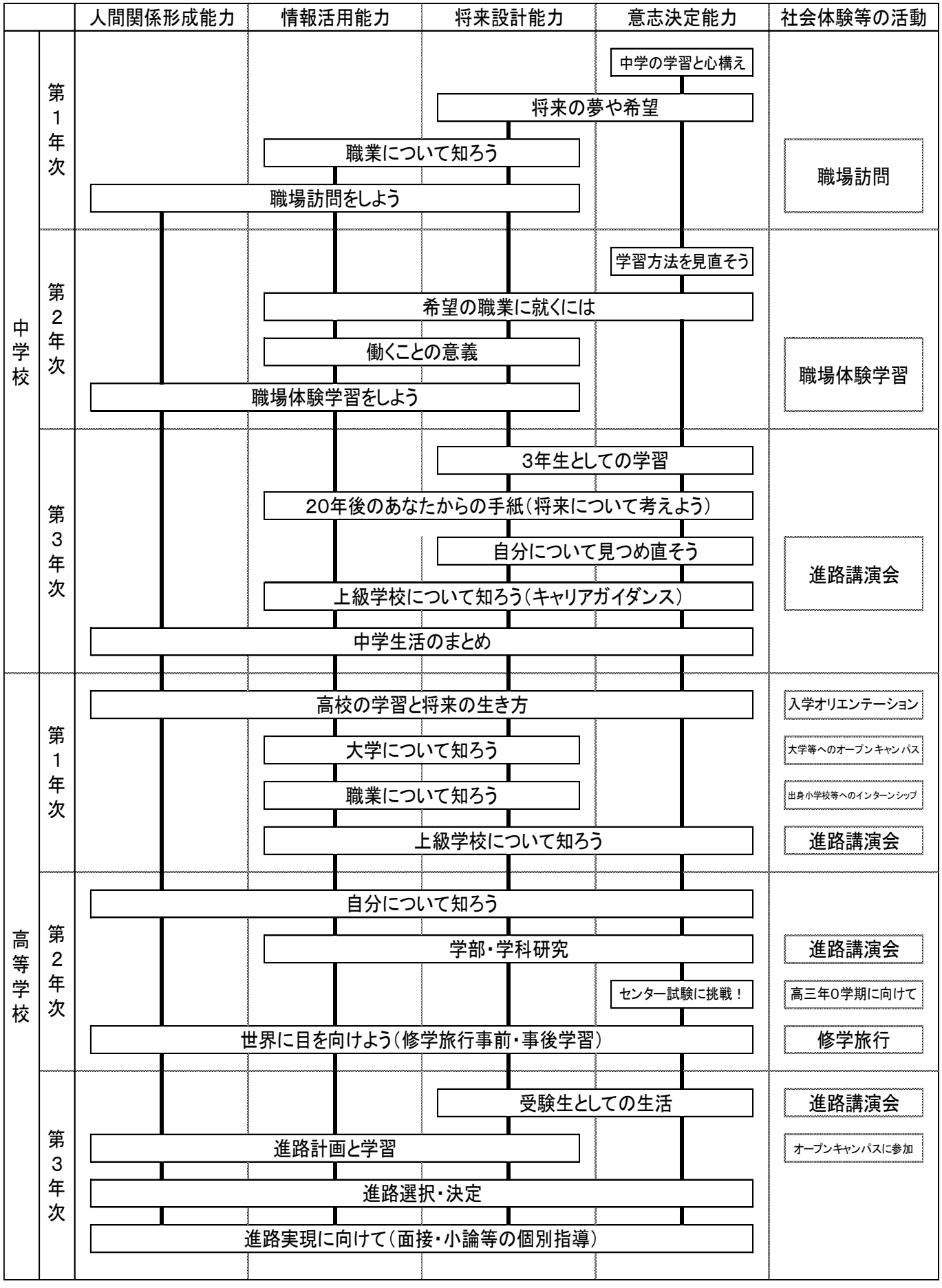
別紙：現状分析

<table>
<tr><th>項　目</th><th>現　　状</th></tr>
<tr><td>（1）生徒アンケートの結果</td><td>学校の核となる２学年が中心となり，肯定的な回答をしている。特に，学校行事において生徒の主体的な活動を積極的に取り入れることが，自己肯定感の充実につながっている。しかし，学力の向上に関しては他の項目よりポイントが低く，すべての学年において学習意欲の向上が喫緊の課題である。
 
</td></tr>
<tr><td>（2）生徒の確保</td><td>芸北中学校からの芸北分校への志願者の割合は，令和３年度は８/10 人（80.0%）であり，県内全域からの生徒と合わせて 24 名の入学となった。
山県地域（芸中除く）の入学生は前年度８名から７名へと減少した。千代田高校，加計高校本校とも地元中学生確保に力を入れており，更なる特色ある学校づくりを推進するとともに幅広い広報活動を通して，県内全地域及び全国の中学校から高い志を持った生徒の入学を増やしていくことが課題である。
〇広報活動
・在校生徒の出身中学校への訪問及び学校説明会（生徒によるプレゼンテーション）
・広島県内の中学校訪問
・学校 HP の更新を 50 回以上（ツイッターによるリアルタイム発信 100 回）
・「芸北教育」の発信（広島県内すべての中学校）

<table>
<tr><th></th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>H31</th><th>R2</th><th>R3</th></tr>
<tr><td>芸北</td><td>43</td><td>46</td><td>41</td><td>46</td><td>41</td><td>41</td><td>34</td></tr>
<tr><td>山県郡</td><td>20</td><td>26</td><td>30</td><td>24</td><td>25</td><td>14</td><td>21</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>12</td><td>13</td><td>25</td><td>28</td><td>38</td><td>47</td><td>38</td></tr>
<tr><td>全校生徒</td><td>75</td><td>85</td><td>96</td><td>98</td><td>104</td><td>102</td><td>93</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">（３）進路実績</td><td>・国公立大学合格者は，３名であり数値的には昨年度から増加し，一定の成果を上げることができた。
・「基礎・基本の確実な定着」と「主体的な学び」充実に向けて，連携型中高一貫教育校の芸北中学校との連携を強化するとともに，中学校の生徒減に対応した新たな仕組みづくりに努める必要がある。
・大学入試改革，また，県内外の大学の受験状況など，進路情報について具体的に分析し，スピード感を持って系統的に取組を進めていく必要がある。全教職員が一人あたり３名～５名の生徒を担当し，きめ細かな指導を行う。</td></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td colspan="2">年度</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td><td>R2</td></tr>
<tr><td colspan="2">卒業生数</td><td>16</td><td>22</td><td>30</td><td>22</td><td>32</td><td>33</td><td>30</td></tr>
<tr><td rowspan="4">進学</td><td>国公立大学</td><td>3</td><td>2</td><td>7</td><td>7</td><td>3</td><td>1</td><td>3</td></tr>
<tr><td>私立大学</td><td>2</td><td>8</td><td>3</td><td>2</td><td>10</td><td>7</td><td>5</td></tr>
<tr><td>短期大学</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td></tr>
<tr><td>専門学校</td><td>6</td><td>6</td><td>13</td><td>6</td><td>9</td><td>１５</td><td>15</td></tr>
<tr><td rowspan="3">就職</td><td>公務員</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td></tr>
<tr><td>企業</td><td>2</td><td>1</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td><td>4</td><td>5</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>（４）生徒指導</td><td>・令和２年度の中途転退学者は３名（転学者３名）であった。転退学する理由は，「学校の雰囲気に合わない」「人間関係がうまく保てない」である。計画的・組織的な指導体制で臨むことはもちろんであり，より丁寧な指導が必要である。
・これまでの生活環境，学力，人間性など様々な生徒が在籍している。それに対応していくための，出身中学校や外部機関との連携，特別支援コーディネーターを中心とした校内研修体制を構築，また，生徒のストレスマネジメントを積極的に行い，「ストレスを心に抱えたままにしない」態勢を充実させる。
・部活動への全員加入を維持し，部活動を活かした生徒指導を行うことで地域の期待に応え続けることが必要である。</td></tr>
<tr><td>（５）『芸北学園構想』に基づいた連携について</td><td>・地元小・中学校の生徒数が急速に減少しているなか，連携教育を充実させるために，学校行事・部活動等の中・長期的視点で見直しを進めていく必要がある。
・人事異動により，これまでの「芸北学園構想」の理念の継承が薄れてきている部分もあることから，一貫校長会議，中高代表者会議等の定例化だけでなく，教科，分掌，部活動などで日常的な連携を行う。
・芸北地域の保小中高によって培われた「芸北学園構想」をベースとして，中央大学大学院ビジネススクール，県立広島大学，修道大学，比治山大学短期大学部等との高大及び地域との連携を充実させるための「結節点」としての役割を浸透させていくことが課題である。</td></tr>
<tr><td>（６）業務改善について</td><td>・教職員の意識改革を行う。
・全教職員が常に同部屋であるため学年，分掌，生徒情報等を積極的に共有し，明るく発展的な職員室とする。一人が二役，三役することで業務改善につなげる。</td></tr>
</table>

（2）連携型中高一貫教育　キャリア教育系統図



(3)芸北分校の教育活動

Ⅰ　文理類型＝「芸北地域の落ち着いた環境」を生かす

芸北分校の学校形態や地域の環境は落ち着いて学習できる条件に恵まれています。生徒を自主的に学ぶことのできる生徒に育てるために，習熟度別・進路別の少人数教育を取り入れ，基礎・基本の定着を図ると共に，「総合的な学習の時間」の進路研究グループでの活動などで，次のような工夫を行っています。

① 「適切な情報」を与えながら，自主的な判断を助ける工夫。＝「進路講演会」

② 過去の体験を継承。＝「卒業生講話」：進路の目標を達成した生徒から，工夫したことや成功のポイントなどを具体的なアドバイスをもらいます。

③ 体験的な理解を促進。＝「オープンキャンパス」・「看護体験」・「進路講演会」などの生徒の職業観・学習観を育てる体験的な学習を重視しています。

④ 最新情報の獲得できる体制の創出。

●インターネットの活用

「総合的な学習の時間」には様々な課題について，インターネットや文献を利用して様々な角度から調べ，まとめてグループで小論文を作成しています。そして，まとめたものをプレゼンテーションすることによって，お互いの情報交換をしています。

⑤ 各種資格の検定の実施。

●英語検定・漢字検定・数学検定・情報処理検定・スキーバッジテストなどを精力的に実施しており，各分野で上級合格者が年々増加傾向にあります。

＊進路状況

進学希望者の増加に伴い，多くの生徒がこの類型を選択しています。

また進学先も，国公立大学合格の実績も出ています。

Ⅱ　農業類型＝「自然・農林業・郷土芸能の町　芸北」の特色を生かす

　この類型は，普通科高校の中でも県内で唯一，教科「農業」を学ぶことができます。
　農業類型では，「実学」を通して農業の基礎・基本だけでなく，将来の職業人・社会人に必要なスキルを身に付けることを目標としています。
　そのため，座学だけでなく，様々な実験・実習の体験を通して，地域産業の担い手になるよう育成していきます。

※「実学」とは，必ずしも直接的な有用性を志向するだけではなく，その事柄の意味を学び取ることです。

　農業類型は，果樹園（リンゴ，ブドウ，ブルーベリー等），野菜園などの実習地を持ち，生産から加工・販売まで農業の６次産業化に対応した教育を行っています。また，北広島町と連携して実際的・体験的な学習を通して，地域を活性化する能力と態度，実践力を身に付けることができるなど，農業教育には恵まれた環境にあります。このような有利な条件を生かして，地域の特産品として重要な位置を占める果樹・高原野菜の栽培を中心に学習活動を展開しています。
　また，生徒会の「農業部」が中心となって，「新たな特産品の創造」として，リンゴを使った加工品（リンゴパイ，リンゴジャム等）及びしいたけの原木栽培に取り組んでいます。また，学校園の緑化活動（剪定，園芸装飾等）にも積極的に取り組んでいます。

＊主なカリキュラム（授業内容）

１年次　必履修科目
地域農業（１単位）

農業の基礎をマスターする
－野菜栽培，農業のしくみを学ぶ－

　農業生物の育成について体験的，探究的な学習を通して，農業に関する学習について興味・関心を高めるとともに，科学的思考力と課題解決能力を育成し，農業に関する基礎的な知識と技術を身に付けます。

野菜栽培プロジェクト

土づくり・うね立て

２・３年次　選択履修科目
果　樹（８単位）

果樹のスペシャリストを目指す
－生産，加工，販売までを学ぶ－

　芸北特産のリンゴを中心に，果樹生産と経営に必要な知識と技術を習得し，果樹の特性や果実の生産に適した環境を理解するとともに，品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を身に付けます。

リンゴの収穫

果実ジュースづくり

２・３年次　選択履修科目
グリーンライフ（４単位）

地域創生の立役者になる
－地域資源の有用性を学ぶ－

　芸北地域の特色を生かした生活体験を提供する活動に必要な知識と技術を習得させ，地域資源の有用性を理解させるとともに，北広島町と連携して地域に根ざした事業の振興に寄与できる能力と態度を身に付けます。

スポーツ雪合戦

かんじきづくり

＊特色ある学習活動

高冷地の気候を活かした新たな農産物の開発

　芸北地域は，標高 600mの高地にあり，夏は涼しく，冬は寒い気候を特徴としています。この特徴を活かして次世代の果樹や野菜を模索し，新たな地域農産物の創造に向けて開発を行っています。
　平成 22 年度から北広島町の「農の夢づくり支援事業」によって EE（Empowerment through　Education）果樹見本園を設置し，ブドウやモモといった果樹を栽培しています。

ブ　ド　ウ

モ　モ

Ⅲ　体育類型＝「スキーの町：芸北地域」の特色を生かす

＊芸北地域には，３カ所のスキー場があり，冬期には多くのスキーヤーでにぎわいます。また，生徒の多くも，幼児期からスキーに親しんでおり，芸北地域は文字通りの「スキーの町」です。そこで平成１２年度高等学校新教育課程モデル校支援事業の指定を受けた際，その研究テーマの一つとして，芸北地域の基幹産業の一つである「スキー」を生かした類型の新設を掲げ，実現したのがこの類型です。

（1）「体育（スキー）類型」について

① スキーをテーマにして年間を通した練習が可能
　夏季のローラースキーの普及・冬季の人工降雪機の導入により、芸北地域のスキーシーズンが４ヵ月近くに延長され，年間を通して練習が可能になり，カリキュラム化が可能になりました。
② 国体･インターハイ参加，年間３ヶ月に及ぶ遠征（合宿・大会等）への支援
　スキー部員は１１月中旬から３月末まで長期遠征をこなしており，学習のサイクルが他の類型の生徒たちと異なっているため，定期試験への配慮など学習指導のあり方を工夫しています。
③ 進路指導のあり方（大学進学など）
　スキー部員は大会での実績をもとにスポーツ推薦で大学に合格する例が多く，将来を見据えた活動を重視することが進路目標の実現にもつながっています。
④ 系統的な技術指導
　広島県は，スキー競技が可能な地域の南限です。芸北分校は，そのような地域にありながら，中国高校で平成１４年から１２年連続男子総合優勝や平成１５年度から平成１９年度まで５年連続および平成３１年度，令和２年度と２年連続全国大会入賞者を出すなど優秀な成績を収めています。さらに系統的な指導で選手を育て大会などで実績を残せるよう取り組んでいます。

（2）「体育（スキー）類型」の工夫点

① トレーニング実習（２単位）を３年生，トレーニング理論(２単位)を２・３年合同，スキー技術(４単位)を１・２・３年合同で実施しています。
② 中学校と合同で実技指導ならびに部活動を実施しています。
　クロスカントリースキー・アルペンスキーの２分野での指導
③ ２・３年次では進路指導の観点から他の類型も選択履修できるようにしています。

（3）「体育（スキー）類型」のトレーニング環境

① オフシーズンには学校内だけでなく地域の体育施設も利用し，豊富なフィジカルトレーニングを実施しています。
② スキーシーズンには芸北地域のスキー場の協力を得て，クロスカントリーコースの整備やゲートトレーニングバーンの確保をしていただき，実践的なトレーニングが毎日できます。
③ 技術指導では，学校の教員だけでなくアルペン種目，クロスカントリー種目ともに地域のコーチに指導してもらっています。
　※コーチは，広島県スキー連盟強化コーチ（本校卒業生であり全国大会入賞経験あり）

(4)在学生教育課程

<table>
<tr><td>学年</td><td>類型</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1年</td><td>文理</td><td colspan="3">国語総合
(習熟度)</td><td colspan="3">世界史A</td><td colspan="3">数学Ⅰ
(習熟度)</td><td colspan="2">数学A
(習熟度)</td><td colspan="3">科学と人間生活</td><td colspan="3">生物基礎</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td>保健</td><td colspan="2">芸術Ⅰ
(音楽Ⅰ,美術Ⅰ,書道Ⅰ)</td><td colspan="3">コミュニケーション英語Ⅰ
(習熟度)</td><td colspan="3">家庭基礎</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td>農業</td><td colspan="3">国語総合
(習熟度)</td><td colspan="3">世界史A</td><td colspan="3">数学Ⅰ
(習熟度)</td><td colspan="2">数学A
(習熟度)</td><td colspan="3">科学と人間生活</td><td colspan="3">生物基礎</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td>保健</td><td colspan="2">芸術Ⅰ
(音楽Ⅰ,美術Ⅰ,書道Ⅰ)</td><td colspan="3">コミュニケーション英語Ⅰ
(習熟度)</td><td colspan="2">英語表現Ⅰ
(習熟度)</td><td>(学設)
地域農業</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td>体育</td><td colspan="3">国語総合
(習熟度)</td><td colspan="3">世界史A</td><td colspan="3">数学Ⅰ
(習熟度)</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="3">科学と人間生活</td><td colspan="3">生物基礎</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td>保健</td><td colspan="2">芸術Ⅰ
(音楽Ⅰ,美術Ⅰ,書道Ⅰ)</td><td colspan="3">コミュニケーション英語Ⅰ
(習熟度)</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="2">家庭基礎</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2年</td><td>文理</td><td colspan="3">現代文B</td><td colspan="3">古典B</td><td colspan="3">国語表現</td><td colspan="3">日本史B</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td colspan="3">保健</td><td colspan="3">コミュニケーション英語Ⅱ
(習熟度)</td><td colspan="3">社会と情報(TT)</td><td>ア群</td><td colspan="4">数学Ⅱ
(学設)数学研究
(習熟度)</td><td>イ群</td><td colspan="2">数学B
政治・経済
フードデザイン</td><td>(学設)
地域農業</td><td>(学設)
トレーニング理論</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td>農業</td><td colspan="3">現代文B</td><td colspan="3">古典B</td><td colspan="3">国語表現</td><td colspan="3">日本史B</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td colspan="3">保健</td><td colspan="3">コミュニケーション英語Ⅱ
(習熟度)</td><td colspan="3">社会と情報(TT)</td><td>ア群</td><td colspan="4">数学Ⅱ
(学設)数学研究
(習熟度)</td><td>ウ群</td><td colspan="2">化学基礎
音楽Ⅱ
英語会話</td><td colspan="2">果樹</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td>体育</td><td colspan="3">現代文B</td><td colspan="3">古典B</td><td colspan="3">国語表現</td><td colspan="3">日本史B</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td colspan="3">保健</td><td colspan="3">コミュニケーション英語Ⅱ
(習熟度)</td><td colspan="3">社会と情報(TT)</td><td>ア群</td><td colspan="4">数学Ⅱ
(学設)数学研究
(習熟度)</td><td>エ群</td><td colspan="2">物理基礎
英語表現Ⅱ
(習熟度)
子ども文化</td><td colspan="2">果樹</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3年</td><td>文理</td><td colspan="3">現代文B</td><td colspan="3">古典B</td><td colspan="3">日本史B</td><td colspan="3">現代社会</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td colspan="9">コミュニケーション英語Ⅲ
(習熟度)</td><td>オ群</td><td colspan="2">化学</td><td>カ群</td><td>キ群</td><td colspan="2">数学Ⅲ</td><td>ク群</td><td colspan="2">(学設)
数学演習
フードデザイン
異文化理解</td><td>(学設)
トレーニング理論</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td>農業</td><td colspan="3">現代文B</td><td colspan="3">古典B</td><td colspan="3">日本史B</td><td colspan="3">現代社会</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td colspan="9">コミュニケーション英語Ⅲ
(習熟度)</td><td>倫理
時事英語</td><td>子どもの発達と保育</td><td>英語表現Ⅱ
(習熟度)</td><td colspan="2">(学設)日本史研究
(学設)生物演習
フードデザイン</td><td colspan="2">グリーンライフ</td><td>ケ群</td><td>物理</td><td colspan="2">生活と福祉
(学設)
国語表現演習</td><td colspan="2">(継続)
果樹</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
<tr><td>体育</td><td colspan="3">現代文B</td><td colspan="3">古典B</td><td colspan="3">日本史B</td><td colspan="3">現代社会</td><td colspan="3">体育
(男女別)</td><td colspan="9">コミュニケーション英語Ⅲ
(習熟度)</td><td>(学設)
地域創造
プロジェクト</td><td>子どもの発達と保育</td><td>(学設)
トレーニング実習</td><td colspan="2">子どもの発達と保育</td><td>コ群</td><td>物理</td><td colspan="2">英語表現Ⅱ
(習熟度)
子ども文化</td><td colspan="2">(継続)
果樹</td><td>(学設)
スキー技術</td><td colspan="2">探究の時間</td><td>LHR</td></tr>
</table>

(5) 教職員数

校 長	分校長	事務長	教 諭	再任用 教諭	教諭 (兼務等)	主幹 実習教諭	養護教諭	事務主幹	非常勤 講師	中高一貫 兼務職員	学校医兼保 健管理医	計
1	1	1	9	0	2	1	1	1	5	1	1	24

(6) 教職員組織

職　　名	氏　　名	担当教科	学年部	校務分掌等	担当部活動等
校　　長	工藤　宏一				本校常駐
分 校 長	久保　陵二				分校常駐
事 務 長	村岡　正博				本校常駐
教　　諭	宮本　夏空	国　　語	1年（副）	教務部/生徒指導部	バレー部,陸上部,スキー同好会
教　　諭	平井　　裕	地歴・公民	2年（副）	生徒指導主事	野球部，スキー部
教　　諭	水越　達也	数　　学	2年（正）	進路指導部	ソフトテニス部,スキー同好会
教　　諭	平井　宏治	理　　科	1年（正）	教務部	陸上部，スキー部，卓球部
教　　諭	勝田　誠二	保健体育	3年（学年）	保健部	スキー部，陸上部
教　　諭	宇城　孝規	芸術（音楽）	加計高校本校		
教　　諭	牧原　義英	芸術（美術）	加計高校本校		
教　　諭	草刈　幸恵	家　　庭	2年（学年）	進路指導部/保健部	卓球部,ソフトテニス部，茶道同好会
教　　諭	佐々木　剛	外　国　語	3年（副）	進路指導主事	ソフトテニス部,バレー部,バンド同好会,ラグビー同好会
教　　諭	曽利　亮太	外　国　語	3年（正）	生徒指導部	野球部，バレー部，スキー同好会
教　　諭	森　　大悟	農　　業	1年（副）	教務主任	神楽部，スキー同好会，農業部
主幹実習教諭	斉藤　公泰	農　　業	3年（学年）	庶務・営繕	卓球部，農業部
養護教諭	栃薮　由香		1年（学年）	保健主事	神楽部,ソフトテニス部,茶道同好会,ラグビー同好会
事務主幹	沖川　宏和		2年（学年）	庶務・営繕	バレー部,ラグビー同好会,バンド同好会,スキー同好会
非常勤講師	難波　正志	国　　語			
非常勤講師	中田　賢治	数　　学	芸北中学校		
非常勤講師	冠　　富夫	数　　学			
非常勤講師	池田　　慧	保健体育			
非常勤講師	茂川　理穂	芸術（書道）			
非常勤講師	鶴田　優子	外　国　語	1年（学年）	進路指導部	
学校医兼保健管理医	東條　環樹				

(7)校務運営規程

第１章　総則

第１条　円滑で適正な校務運営を行うために，法令及び広島県立高等学校当管理規則に則り，この規定を定める。

第２条　校長は，校務を掌り，所属職員を監督する。

第３条　分校長は，校長を補佐し，校務を整理し，校長に事故あるときはその職務を代理して執行する。

２　分校長は，校長の命によりその職務の一部を代理して執行することができる。

第２章　校務運営会議

第４条　校務運営会議を設置する。

２　校務運営会議は，校長，分校長，各部長で構成する。

３　校務運営会議は，校長が招集し，主催する。

４　校長は，校務運営会議の構成員に校務分掌に定める委員会等のリーダーを加えることができる。

第５条　校務運営会議は，次の事項について協議する。

１　職員会議でとりあげる事項

２　その他，校長が必要と認める事項

第３章　職員会議

第６条　校長の職務の執行を補佐する機関として，職員会議を設置する。

第７条　職員会議は，校長が必要と認める事項について，教職員間の意志の疎通を図り，共通理解を促進し，効率的に校務を推進するために意見交換を行う。

第８条　職員会議は，校長が招集し，主宰する。

２　職員会議は，必要に応じて適宜開くことができる。

３　臨時職員会議は，必要に応じて適宜開くことができる。

第９条　職員会議は，常勤教職員により構成するが，必要に応じて非常勤教職員を含めることができる。

第１０条 職員会議でとりあげる事項は，校務運営会議で協議し，校長が決定する。

第１１条 職員会議でとりあげる事項に係る資料等は，事前に分校長に提出する。

第１２条 職員会議に，司会及び記録者を置く。

２　司会は，原則として各部長が輪番で行う。

３　記録者は，原則として各部長が輪番で行い，職員会議録に必要事項を記録する。

第１３条 職員会議録は，職員会議終了後，分校長へ提出し，会議の要旨が正確に記入されているかの確認をうけなければならない。

２　職員会議録は，分校長が保管する。

第４章　校務運営機構・校務分掌

第１４条 校務を円滑に運営するために，教務部，生徒指導部，進路指導部，保健部を設置する。

２　各部に部長及び部員を置く。

３　校務分掌分担及び校務運営機構図は，別途定める。

第１５条 校長の職務の執行及び各部の円滑な運営を図るため，教務主任，生徒指導主事，進路指導主事，保健主事を置く。

２　主任は，校長が命免する。

３　主任は，第１４条の２の当該部長の任にあたる。

第１６条 主任の所掌事項は，学校教育法施行規則及び広島県高等学校等管理規則に則り次のように定める。

１　校長の監督を受け，当該部内等の教育計画・教育活動等に関する事項についての指導・助言及び連絡調整を行う。

２　校務運営会議へ出席し，職務を遂行する。

３　校務運営会議及び各部等の連絡調整を行うとともに部会会議録を作成し，分校長の決裁を受ける。

第５章　委員会等

第１７条 校務を円滑に運営するために，必要に応じて委員会等を設置することができる。

２　委員会等の協議事項は，校長に報告し承認を得なければならない。

第６章　学校運営協議会

第１８条　広島県教育委員会規則第２号により学校運営協議会を設置する。

２　学校運営協議会の設置等に関する規則（別紙 1）

３　学校運営協議会の運営等に関する要綱（別紙 2）

４　学校運営協議会の委員の職務内容等について（様式第１号）

第７章　体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口

第１９条　生徒に対する体罰並びに教職員及び生徒を対象としたセクシュアル･ハラスメントに係る相談を受け付けるために「体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を設置する。

２　担当者は，次の業務を遂行する。

（１）教職員及び生徒から，体罰，セクシュアル・ハラスメント等に係る相談を受け付ける。

（２）相談を受けた者は，速やかに校長へ報告するとともに，他への守秘を厳守する。

（３）校長は，相談の報告を受けた場合，速やかに事実を確認し，県教育委員会関係課への報告等，必要な処置を講ずるものとする。

３　担当者は，男性職員及び女性職員で構成することとし，校長が指名する。

第８章　不祥事防止委員会

第２０条　教職員の規範意識を高め，学校全体として不祥事の根絶に向け，教職員が主体的に不祥事防止に取り組むため，不祥事防止委員会を設置する。

２　不祥事防止委員会の構成及び所掌事務は別に定める。

付　則　この規定は，平成１２年４月１日から施行，平成１４年４月１日改正する。
付　則　平成１５年　８月２８日，一部改正する。
付　則　平成１８年４月１日，一部改正する。
付　則　平成２１年４月１日，一部改正する。
付　則　平成２１年５月１５日，一部改正する。
付　則　平成２２年１月２６日，一部改正する。
付　則　令和元年７月１日，一部改正する。

（別紙１）

広島県教育委員会規則第２号

広島県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則を次のように定める。

平成 31 年３月 22 日

広島県教育委員会

教育長　平　川　理　恵

広島県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則

（趣旨）

第１条　この教育委員会規則は，地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 47 条の５の規定に基づき，広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が広島県立中学校，広島県立高等学校及び広島県立特別支援学校（以下これらを「学校」と総称する。）ごとに設置する学校運営協議会（以下「協議会」という。）について，必要な事項を定める。

（委員の任命）

第２条　協議会の委員（以下「委員」という。）は，10 名以内とする。

２　法第 47 条の５第２項第４号に規定する教育委員会が必要と認める者は，協議会を設置する学校の校長（以下「校長」という。）のほか，次の各号のいずれかに該当する者で，教育委員会が適当と認めるものとする。

(1)　協議会を設置する学校の教職員

(2)　学識経験者

(3)　その他校長が必要と認める者

３　委員の辞任等により欠員が生じた場合には，教育委員会は新たな委員を任命することができる。

（委員の任期）

第３条　委員の任期は，１年とする。

２　任期途中の委員の交代に伴う後任委員の任期は，前任者の残任期間とする。

（守秘義務等）

第４条　委員は，職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も，同様とする。

２　前項のほか，委員は，次に掲げる行為をしてはならない。

(1)　委員たるにふさわしくない非行を行うこと。

(2)　委員としての地位を営利行為，政治活動，宗教活動等に不当に利用すること。

(3)　その他協議会及び学校の運営に著しく支障を来す言動を行うこと。

（委員の解任）

第５条　教育委員会は，次の各号のいずれかに該当する場合は，委員を解任することができる。

(1)　本人から辞任の申出があった場合

(2)　前条の規定に違反した場合

(3)　その他解任に相当する事由が認められる場合

2　教育委員会は，前項第２号又は第３号の規定により委員を解任する場合は，その理由を示さなければならない。

（会長及び副会長）

第６条　協議会に会長及び副会長を置き，委員の互選により選出する。

2　会長は，会議を招集し，議事をつかさどる。

3　副会長は，会長を補佐し，会長に事故があるとき又は欠けたときは，その職務を行うものとする。

（会議）

第７条　協議会は，会長が開催日前に議案を示して招集する。ただし，緊急を要する場合においては，この限りでない。

2　協議会は，委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3　会議の議事は，出席委員の過半数で決し，可否同数のときは会長の決するところによる。

4　委員は，自己の利害に関係する議事に参与することができない。

（会議の公開）

第８条　協議会の会議は，公開する。ただし，特別の事情があるときは，この限りでない。

2　会議を傍聴しようとする者は，あらかじめ会長に申し出なければならない。

3　傍聴人は，会議の進行を妨げる行為をしてはならない。

（基本的な方針の承認）

第９条　法第 47 条の５第４項に規定する教育委員会規則で定める事項は，次に掲げる事項とする。

(1)　学校経営計画に関する事項

(2)　その他校長が必要と認める事項

（任用に関する事項）

第 10 条　法第 47 条の５第７項に規定する教育委員会規則で定める事項は，教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

（学校運営等に関する評価）

第 11 条　協議会は，学校の運営状況等について評価を行うものとする。

（指導及び助言）

第 12 条　教育委員会は，協議会の運営状況について的確に把握し，必要に応じて指導及び助言を行うものとする。

2　教育委員会及び校長は，協議会が適切な合意形成を行うことができるよう必要な情報提供に努めなければならない。

（委任）

第 13 条　この規則に定めるもののほか，協議会の運営その他協議会に関し必要な事項は，教育長が別に定める。

附　則

（施行期日）

1　この教育委員会規則は，平成 31 年４月１日から施行する。

（広島県立高等学校等管理規則の一部改正）

2　広島県立高等学校等管理規則（昭和 32 年広島県教育委員会規則第２号）の一部を次のように改正する。

第 16 条の３を削る。

（教育長に対する権限委任規則の一部改正）

3　教育長に対する権限委任規則（昭和 53 年広島県教育委員会規則第１号）の一部を次のように改正する。

第１条第１項第５号中「附属機関」の下に「及び学校運営協議会」を加える。

附　則（平成 31 年３月 28 日教育委員会規則第５号）

この教育委員会規則は，公布の日から施行する。

附　則（令和２年３月 23 日教育委員会規則第５号）

この教育委員会規則は，令和２年４月１日から施行する。

（別紙２）

広島県立学校における学校運営協議会の運営等に関する要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は，広島県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則（平成31年広島県教育委員会規則第二号。以下「規則」という。）に基づき，広島県立中学校，広島県立高等学校及び広島県立特別支援学校（以下これらを「学校」と総称する。）ごとに設置する学校運営協議会（以下「協議会」という。）の運営等について，必要な事項を定める。

（委員の任免の通知）

第２条　委員の任免については，人事異動事務取扱要領（平成９年４月１日施行）様式第５号による人事異動通知書を交付することにより行うものとする。

（報酬）

第３条　委員の報酬は，年額4,000円とし，任期満了後15日以内に支給するものとする。

２　広島県の常勤の特別職又は一般職の職員（県費負担教職員を含む。）が委員を兼ねる場合には，報酬は支給しない。

３　規則第２条第３項の規定による補欠の委員の報酬及び規則第５条第１項の規定により解任した委員の報酬は，第１項に規定する年額の月割計算とする。この場合において，１円未満の端数があるときは，これを切り捨てる。

（会長及び副会長）

第４条　協議会を設置する学校の校長（以下「校長」という。）及び教職員は，協議会の会長（以下「会長」という。）及び副会長となることができない。

（会議）

第５条　協議会の会議は，年度ごとに３回以上開催するものとする。

２　協議会は，会議資料を作成するなど円滑な会議の運営に努めるものとする。

３　協議会は，会議の終了後に議事の概要を記載した書類を作成する。

（会議の公開）

第６条　校長は，協議会の会議の開催日について，学校のホームページへの掲載等の方法により周知に努める。ただし，会議を緊急に開催する必要が生じたとき等やむを得ない場合は，この限りでない。

２　規則第８条第１項ただし書に定める特別の事情は，会議の内容が個人のプライバシーに関する情報等を取り扱う場合とする。

３　協議会は，会議の傍聴人に会議資料を提供する。ただし，資料が大量であるなどの理由により，提供することが難しい場合は，協議事項が分かる資料の提供に代えることができる。

４　校長は，学校のホームページに議事の概要等協議の結果に関する情報を掲載する。

（任用に関する事項）

第７条　規則第10条に規定する教育委員会教育長が別に定める事項は，地方教育行政の組織及び運

営に関する法律（昭和31年法律第162号）第47条の５第４項に規定する基本的な方針に基づく学校の運営に資する事項（特定の個人に関するものを除く。）とする。

（庶務）

第８条　協議会の庶務は，協議会を設置する学校において処理する。

（委任）

第９条　この要綱に定めるもののほか，協議会に関し必要な事項は，協議会が校長と協議の上，定めるものとする。

附　則

この要綱は，平成31年４月１日から施行する。

附　則

この要綱は，令和２年４月１日から施行する。

（様式第１号）

学校運営協議会の委員の職務内容等について

広島県教育委員会
（学校経営戦略推進課）

１　身分

「広島県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則（平成 31 年３月教育委員会規則第二号)」に基づく学校運営協議会の委員（特別職非常勤の地方公務員）

２　任期

１年とする。

３　職務内容

(1)　学校運営協議会の会議による学校運営や必要な支援に関する協議
(2)　校長が作成する学校運営の基本方針の承認
(3)　学校運営に関する教育委員会又は校長に対する意見の申出
(4)　教職員の任用に関する教育委員会に対する意見の申出
(5)　学校運営等に関する評価

４　会議の開催回数

年度に３回以上開催する。

５　報酬及び費用弁償等

(1)　報酬

年額 4,000 円を支給する。

ただし，任期が１年未満となった場合，年額の月割計算の額とする。

(2)　費用弁償

職務のため旅行したときに費用弁償を支給する。（会議の参加又は県教委主催の研修会の参加等の旅行）

(3)　賞与

支給なし

６　支給方法及び支給日

(1)　報酬

任期満了後 15 日以内に口座振込により支出する。

ただし，任期の途中で解任となった場合も同様に，解任となった日から 15 日以内に支出する。

(2)　費用弁償

職務遂行後速やかに口座振込により支出する。

７　守秘義務等

(1)　職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も，同様とする。
(2)　次に掲げる行為をしてはならない。
①　委員たるにふさわしくない非行を行うこと。
②　委員としての地位を営利行為，政治活動，宗教活動等に不当に利用すること。
③　その他学校運営協議会及び学校の運営に著しく支障を来たす言動を行うこと。

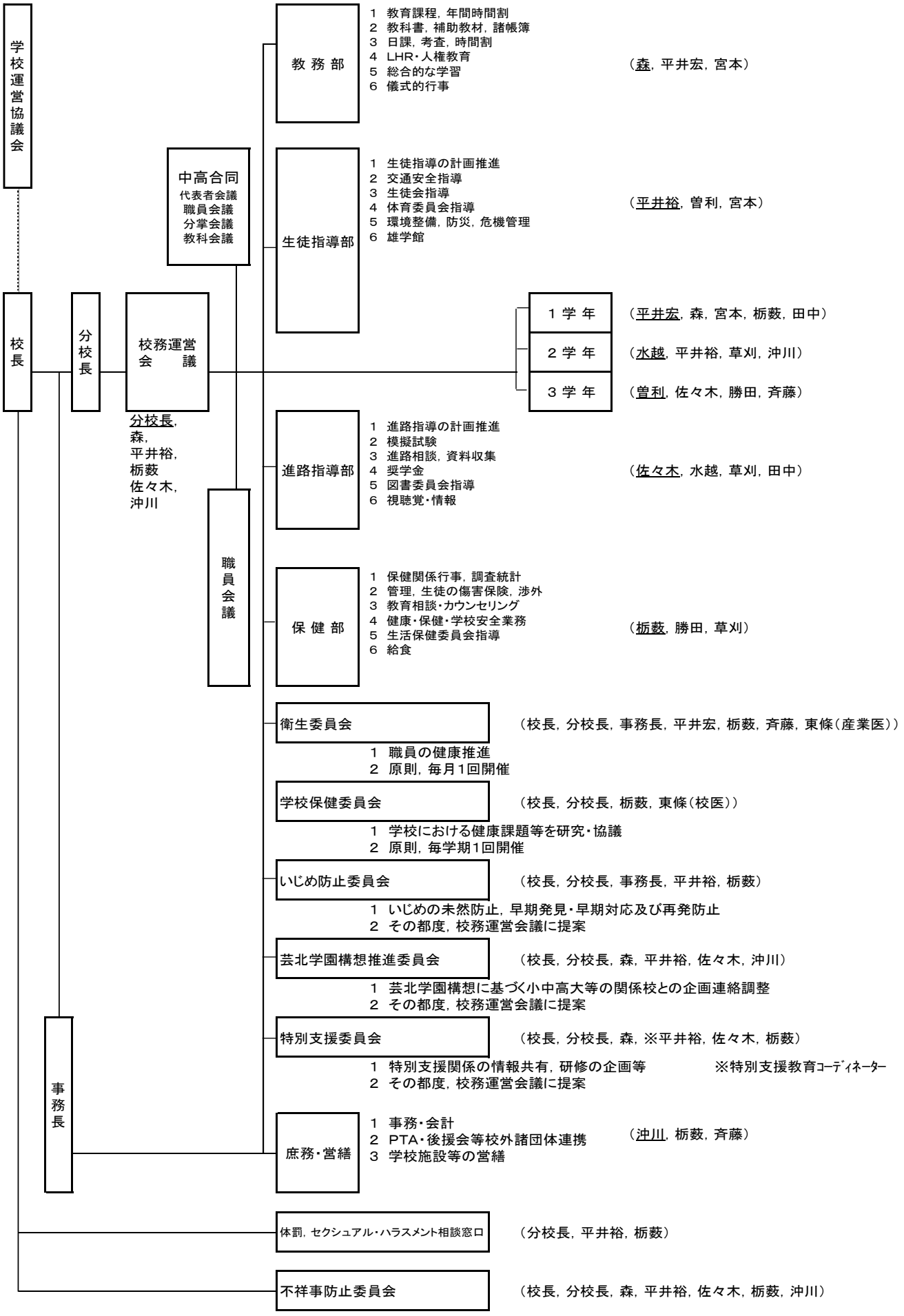
８　解任に関する事項

(1)　任期満了の際は，別に通知しない限り当然解任とする。
(2)　自己都合で辞任する場合は，事前に届出を行うこと。
(3)　任期の途中であっても，守秘義務等に違反した場合や，その他解任に相当する事由が認められる場合は，解任することがあります。

９　その他

社会保険，雇用保険の適用はありません。

(8)校務運営機構図


学校運営協議会
校長
分校長
校務運営会議
分校長,
森,
平井裕,
栃薮
佐々木,
沖川
中高合同
代表者会議
職員会議
分掌会議
教科会議
職員会議
事務長
教務部
1 教育課程，年間時間割
2 教科書，補助教材，諸帳簿
3 日課，考査，時間割
4 LHR・人権教育
5 総合的な学習
6 儀式的行事
（森，平井宏，宮本）
生徒指導部
1 生徒指導の計画推進
2 交通安全指導
3 生徒会指導
4 体育委員会指導
5 環境整備，防災，危機管理
6 雄学館
（平井裕，曽利，宮本）
1学年
（平井宏，森，宮本，栃薮，田中）
2学年
（水越，平井裕，草刈，沖川）
3学年
（曽利，佐々木，勝田，斉藤）
進路指導部
1 進路指導の計画推進
2 模擬試験
3 進路相談，資料収集
4 奨学金
5 図書委員会指導
6 視聴覚・情報
（佐々木，水越，草刈，田中）
保健部
1 保健関係行事，調査統計
2 管理，生徒の傷害保険，渉外
3 教育相談・カウンセリング
4 健康・保健・学校安全業務
5 生活保健委員会指導
6 給食
（栃薮，勝田，草刈）
衛生委員会
（校長，分校長，事務長，平井宏，栃薮，斉藤，東條(産業医)）
1 職員の健康推進
2 原則，毎月1回開催
学校保健委員会
（校長，分校長，栃薮，東條(校医)）
1 学校における健康課題等を研究・協議
2 原則，毎学期1回開催
いじめ防止委員会
（校長，分校長，事務長，平井裕，栃薮）
1 いじめの未然防止，早期発見・早期対応及び再発防止
2 その都度，校務運営会議に提案
芸北学園構想推進委員会
（校長，分校長，森，平井裕，佐々木，沖川）
1 芸北学園構想に基づく小中高大等の関係校との企画連絡調整
2 その都度，校務運営会議に提案
特別支援委員会
（校長，分校長，森，※平井裕，佐々木，栃薮）
1 特別支援関係の情報共有，研修の企画等
2 その都度，校務運営会議に提案
※特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ
庶務・営繕
1 事務・会計
2 PTA・後援会等校外諸団体連携
3 学校施設等の営繕
（沖川，栃薮，斉藤）
体罰，セクシュアル・ハラスメント相談窓口
（分校長，平井裕，栃薮）
不祥事防止委員会
（校長，分校長，森，平井裕，佐々木，栃薮，沖川）

(9)日課および勤務時間の割り振り

時　間	日　課	時　間	勤務時間の割り振り						区分
			再任用短時間勤務職員（半日勤務の場合）	①	②	③	④	⑤	
8:15 ～8:25	職員朝会	１０分間	【A週】 8:35 ～ 12:30 (3時間 55分) または 12:50 ～ 16:45 (3時間 55分)	7:45 ～ 12:30 (4時間 45分)	8:00 ～ 12:30 (4時間 30分)	8:15 ～ 12:30 (4時間 15分)	8:30 ～ 12:30 (4時間 00分)	8:40 ～ 12:30 (3時間 50分)	勤務
8:25 ～8:35	ホームルーム	１０分間							
8:40 ～9:30	第１時限	５０分間							
9:40 ～10:30	第２時限	５０分間							
10:40 ～11:30	第３時限	５０分間							
11:40 ～12:30	第４時限	５０分間	【B週】 8:40 ～ 12:30 (3時間 50分) または 12:55 ～ 16:45 (3時間 50分)						
12:30 ～13:20	昼食休憩	５０分間		12:30 ～ 13:15 (45分)	12:30 ～ 13:15 (45分)	12:30 ～ 13:15 (45分)	12:30 ～ 13:15 (45分)	12:30 ～ 13:15 (45分)	休憩
13:20 ～13:35	清　　掃	１５分間							
13:40 ～14:30	第５時限	５０分間		13:15 ～ 16:15 (3時間 00分)	13:15 ～ 16:30 (3時間 15分)	13:15 ～ 16:45 (3時間 30分)	13:15 ～ 17:00 (3時間 45分)	13:15 ～ 17:10 (3時間 55分)	勤務
14:40 ～15:30	第６時限	５０分間							

③は通常
①②④⑤は，勤務の早出遅出に対応する勤務割り振り

（10）進路実績一覧

		平成２８年度卒業　３０名	平成２９年度卒業　２２名　過年度卒業１名	平成３０年度卒業　３２名	令和元年度卒業　３３名	令和２年度卒業　３０名
大学	国立公立	山口大学（教育学部　学校教育教員養成課程　小学校教育コース） 島根大学（人間科学部） 県立広島大学（経営情報学部　経営学科） 島根県立大学（総合政策学部　総合政策学科）（4名）	山口大学（教育学部　学校教育教員養成課程　小学校教育コース） 愛媛大学（法文学部　人文社会学科） 帯広畜産大学（畜産学部） 琉球大学（理学部　海洋自然学科） 島根県立大学（総合政策学部　総合政策学科） 山口県立大学（国際文化学部　国際文化学科） 前橋工科大学（工学部　生命情報学科） 県立広島大学（人間文化学部　国際文化学科）	島根県立大学 総合（総合政策学部）（2名） 公立鳥取環境大学（経営学部）	小野田市立山口東京理科大学（機械工学部）	鳥取大学（地域学部地域学科国際地域文化コース） 県立広島大学（保健福祉学部看護学科）（2名）
	私立	日本体育大学（体育学部　体育学科） 広島修道大学（人間環境学部　人間環境学科） 倉敷芸術科学大学（生命科学部　生命医学学科）	広島国際学院大学（情報文化学部　現代社会学科） 広島工業大学（工学部　建築工学科） 広島工業大学（工学部　環境土木工学科） 広島工業大学（環境学部　建築デザイン学科） 安田女子大学（看護学部　看護学科） 広島文教女子大学（人間科学部　ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科）	広島文化学園大学（スポーツ健康福祉学科）（2名） 広島女学院大学（人間生活学部 生活デザイン学科） 比治山大学（現代文化学部 子ども発達教育学科） 比治山大学（現代文化学部 言語文化学科） 東海大学（生物学部） 東海大学（国際文化学部 地域創造学科） 追手門学院大学（社会学部 社会学科） 環太平洋大学（体育学部 体育学科） 広島文教大学（人間科学部 人間福祉学科） 海外進学（マレーシア ヘルプ大学）	東京農業大学（生物産業学部 自然資源経営学科） 日本体育大学（児童スポーツ教育学部） 広島経済大学（経営学部 スポーツ経営学科） 福山大学（工学部 建築学科） 岡山理科大学（基礎理学部） 南九州大学（環境園芸学部 環境園芸学科） 聖カタリナ大学（人間健康福祉学部 健康スポーツ科） *広島工業大学（工学部 機械システム工学科） *広島工業大学（生命学部 食品生命科学科） *徳山大学（経済学部 スポーツマネジメントコース） 海外進学予定（マレーシア）（1名）	福山大学（経済学部経済学科スポーツマネジメントコース） 比治山大学（現代文化学部子ども発達学科） 比治山大学（現代文化学部マスコミュニケーション学科） 山陽学園大学（地域マネジメント学部） 東亜大学（人間科学部スポーツ健康学科） *安田女子大学（看護学部看護学科） 【その他】海外留学（1名）
短大	公立私立			精華女子短期大学（保育） 広島文化学園短期大学（保育）	広島文化学園短期大学（保育学科）（2名）	広島文化学園短期大学（保育学科）
専門学校	国立公立	広島県立三次看護専門学校（第一看護学科）（4名）		広島県立三次看護専門学校（第一看護学科）	広島県立三次看護専門学校（第一看護学科）（2名）	広島県立三次看護専門学校（第一看護学科）
	私立	広島製菓専門学校（洋菓子科） 広島ビジネス専門学校（キャリアビジネス科ホテルコース） 久留米リハビリテーション専門学校（理学療法学科） トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校（介護福祉学科）（2名） 広島会計学院専門学校（会計学科経理財務コース） 広島情報ビジネス専門学校（総合ビジネス科医療事務コース） 広島酔心調理専門学校（調理師科） 東京アニメ・声優専門学校（ｅ－ｓｐｏｒｔｓプロフェッショナルゲーマーワールド）	岩国YMCA国際医療福祉専門学校（保健看護学科） 福山医療専門学校（理学療法学科） 広島ビューティーアート専門学校（ブライダルコース）	広島公務員専門学校（公務員速成科） 日本工学院専門学校（コンサート・イベント科） 専門学校 広島工学院大学校 呉医療センター付属呉看護学校 パンタンデザイン研究所 リハビリテーションカレッジ島根（理学療法学科） 広島ビジネス専門学校（ホテルコース） 広島コンピュータ専門学校（音響技術コース）	広島自動車大学校（2名） 広島公務員専門学校 広島酔心調理師専門学校（調理師科） 広島工業大学専門学校 京都建築大学校 広島美容専門学校 広島Law&Business専門学校（カフェビジネスコース） 京都調理師専門学校（和食専攻） 大栄教育システム	朝日医療専門学校（2名） 広島美容専門学校（2名） 呉医療センター附属呉看護学校（2名） MSH医療専門学校こども学科 島根リハビリテーション学院（理学療法）（2名） リハビリテーションカレッジ島根（理学療法）
文部省管轄外の学校		広島県立三次高等技術専門校（自動車整備科） 広島県立広島高等技術専門校（建築インテリア科）	広島県立三次高等技術専門校（自動車整備科） 広島県立技術短期大学校（生産技術科） 広島県立農業者技術大学校（園芸課程）		広島県立農業技術大学校 島根県立農林大学校（有機農業コース） 京都府立林業大学校	広島県立農業技術大学校 岡山県農林水産総合センター農業大学校 山口県立農業大学校 広島県立呉高等技術専門校
就職	公務員	陸上自衛隊（自衛官候補生）（2名）	陸上自衛隊（一般曹候補生） 陸上自衛隊（自衛官候補生）（2名）	大阪府警	陸上自衛隊（自衛官候補生）（2名） 航空自衛隊（自衛官候補生）	
	企業	マツダ株式会社 医療法人明和会 アートコーポレーション株式会社 河野鉄工所 エブリィ（福山ローズファイターズ）	株式会社西日本イノアック 日本駐車場開発株式会社 安芸緑化建設株式会社 株式会社ジェイ・チーム	デルタ工業株式会社 株式会社タカキベーカリー 福山スチールセンター株式会社 日本郵便株式会社 中国支社 有限会社 ワーカブル	中国木材株式会社 北広島工場 株式会社 ラランジェ 株式会社ジェイエムエス 千代田工場 芸北福祉会 やまゆり	株式会社オガワ（広島市安佐北区） 福山スチールセンター株式会社（福山市） 株式会社JMS 千代田工場（北広島町） 医療法人仁康会 小泉病院（三原市） 株式会社ナガ・ツキ（北広島町）

合格先　　＜　大学・短期大学・専門学校・公務員については複数合格を含む。進学就職の場合などに重複計上あり。＞

（11）在籍生徒数，通学方法別生徒数，出身中学校別生徒数

（令和3年5月1日現在）

在籍生徒数

課程等＼学年		1年	2年	3年	合計
普通科	男	11	20	21	52
	女	13	14	14	41
合計		24	34	35	93

通学方法別生徒数

手段＼学年	1年		2年		3年		合計
	男	女	男	女	男	女	
自転車	9	4	16	4	17	11	61
バス	2	3	4	3	3	2	17
自家用車				1	1		2
徒歩		6		6		1	13
合計	11	13	20	14	21	14	93

出身中学校別生徒数

出身中学＼学年	1年		2年		3年		合計
	男	女	男	女	男	女	
芸北中	3	5	6	6	6	8	34
安芸太田中						1	1
大朝中		1	2		2	2	7
豊平中			2	1	1	1	5
千代田中	3	2		1			6
加計中		1		1	1		3
美土里中	1						1
翠町中	1						1
国泰寺中				1			1
早稲田中	1						1
城山北中			1				1
城南中			1				1
口田中		1					1
向陽中				1			1
熊野中	1						1
廿日市中	1						1
福木中		1					1
竹原中			1		2		3
庚午中					1		1
瀬野川東中						1	1
大塚中					1		1
亀山中					1		1
府中緑ヶ丘中			2		1		3
海田西中					1		1
昭和北中					1		1
磯松中					1		1
高屋中					1		1
落合中						1	1
大和中					1		1
白木中			2				2
安佐中				1			1
旭東中				1			1
段原中			1				1
垂水中央中				1			1
川内南中		1					1
丹原東中		1					1
庄原中			1				1
大崎上島中			1				1
合計	11	13	20	14	21	14	93

(12)年度別卒業・修了者数

課程 / 年度	定時制			全日制				合計	累計
	農業科	生活科	短期修了	農業科	家政科	普通科 男	普通科 女		
昭和24年度	3							3	3
25年度	2							2	5
26年度	4		1					5	10
27年度	6	2	1					9	19
28年度	6	1	3					10	29
29年度	9	7	2					18	47
30年度	14	5	9					28	75
31年度	13	5	2					20	95
32年度	9	2	3					14	109
33年度	11	6						17	126
34年度	14	6	1					21	147
35年度	14	3						17	164
36年度	12	4	3					19	183
37年度	11	12						23	206
38年度	10	7						17	223
39年度	4	5		17	21			47	270
40年度				29	26			55	325
41年度				21	20			41	366
42年度				26	25			51	417
43年度				27	19			46	463
44年度				28	20			48	511
45年度				26	20			46	557
46年度				21	22			43	600
47年度				29	10			39	639
48年度						14	13	27	666
49年度						17	20	37	703
50年度						15	12	27	730
51年度						19	23	42	772
52年度						21	24	45	817
53年度						15	18	33	850
54年度						23	21	44	894
55年度						19	21	40	934
56年度						24	17	41	975
57年度						26	19	45	1,020
58年度						8	13	21	1,041
59年度						14	12	26	1,067
60年度						14	18	32	1,099
61年度						18	18	36	1,135
62年度						13	15	28	1,163
63年度						17	22	39	1,202
平成元年度						19	6	25	1,227
2年度						16	10	26	1,253
3年度						12	11	23	1,276
4年度						18	10	28	1,304
5年度						10	8	18	1,322
6年度						13	16	29	1,351
7年度						16	13	29	1,380
8年度						11	8	19	1,399
9年度						13	9	22	1,421
10年度						9	12	21	1,442
11年度						13	12	25	1,467
12年度						12	20	32	1,499
13年度						17	9	26	1,525
14年度						11	6	17	1,542
15年度						16	10	26	1,568
16年度						18	3	21	1,589
17年度						11	15	26	1,615
18年度						14	5	19	1,634
19年度						15	14	29	1,663
20年度						13	3	16	1,679
21年度						16	9	25	1,704
22年度						18	14	32	1,736
23年度						19	8	27	1,763
24年度						11	10	21	1,784
25年度						17	13	30	1,814
26年度						4	12	16	1,830
27年度						13	9	22	1,852
28年度						17	13	30	1,882
29年度						18	4	22	1,904
30年度						22	10	32	1,936
令和元年度						22	11	33	1,969
2年度						15	15	30	1,999

（13）年間行事計画

4月

日	曜	行事
1	木	職員会議
2	金	10:00 入学者制服，教科書受渡し 各種会議
3	土	中国高等学校バレーボール選手権大会地区予選会
4	日	中国高等学校バレーボール選手権大会地区予選会
5	月	AM 職員会議 13:30 中高代表者会議 14:00 中高合同会議
6	火	8:25 就・着任式，始業式，大掃除，入学式準備 11:00 入学式 14:30 雄学館，みなこ館 入館式
7	水	（芸北中 始業式） 1～3限 （1年）リクルート到達度テスト（進路指導） 1～3限 （2・3年）休み明け課題テスト（国数英） 4～5限 （1年）新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ（教務） 4限 （2・3年）みのりオリエンテーション（教務） 5限 （2・3年）LHR（クラス役員等決め）（学級担任） 6限 （全学年）全校集会
8	木	（10:00 芸北中 入学式） 1限 （1年）証明写真撮影（教務・庶務） 1～3限 （2・3年）リクルート到達度テスト（進路指導） 4限 （全学年）身体測定 5・6限 （全学年）クラブ紹介、分校歌指導（生徒指導）
9	金	終日 （全学年）新入生歓迎遠足（大佐山）（生徒指導）
10	土	中国高等学校バレーボール選手権大会地区予選会
11	日	中国高等学校バレーボール選手権大会地区予選会
12	月	終日 （全学年）中高合同新入生歓迎遠足（芸北オークガーデン）（生徒指導）
13	火	15:30 （3年）自転車点検（生徒指導） 放課後 進路・分校長面談 開始（進路指導）
14	水	15:30 （2年）自転車点検（生徒指導） 13:40 （3年）歯科健診（保健）
15	木	15:30 （1年）自転車点検（生徒指導） 尿検査1次
16	金	広島地区高体連卓球専門部総会（15:00～，ひろしんビッグウェーブ）
17	土	（3年希望者）総合学力記述模試4月（進路指導部） 広島県高校総合体育大会（卓球の部）広島地区予選 春季広島県高校野球大会 広島県春季選手権大会（ソフトテニス）
18	日	広島県高校総合体育大会（卓球の部）広島地区予選 春季広島県高校野球大会 広島県春季選手権大会（ソフトテニス）
19	月	（芸北中 代休） 13:40 （1年）歯科健診（保健） 7限 （全学年）体育祭準備（学級担任）
20	火	
21	水	13:40 （2年）歯科健診（保健） ソフトテニス総会
22	木	
23	金	15:45 職員会議（進路検討会議等）
24	土	広島県高校卓球選手権大会（個人）兼全国・中国高校卓球選手権大会広島地区予選 広島県高等学校総合体育大会バレーボールの部地区予選会
25	日	広島県高校卓球選手権大会（個人）兼全国・中国高校卓球選手権大会広島地区予選 広島県高等学校総合体育大会バレーボールの部地区予選会 広島県高等学校総合体育大会ソフトテニスの部地区予選会（女子団体）
26	月	7限 （全学年）体育祭準備（学級担任） 雄学館定期訪問（生徒指導）
27	火	
28	水	【時間割変更】3・4限 みのり，5限 公開授業（教務） 【中止】14:45 PTA総会（庶務） 【延期】15:30 （1・2年）修学旅行説明会，（3年）修学旅行出発前説明会（教務） 【中止】16:00 学年会，部活懇談会
29	木	昭和の日
30	金	代休（5/15）
		（14:00～ 芸北小 入学式） 尿検査（保健） 歯科検診（保健）

4月12日～23日：進路面談・分校長面談（学級担任・進路指導部）

5月

日	曜	行事
1	土	広島県高等学校総合体育大会バレーボールの部地区予選会 広島県高等学校総合体育大会ソフトテニスの部地区予選会（女子団体）
2	日	広島県高等学校総合体育大会バレーボールの部地区予選会
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	第1回日本農技検2・3級申込開始（3年）
7	金	尿検査2次 地区高校総体（陸上）
8	土	広島県高校卓球選手権大会（個人）兼全国・中国高校卓球選手権大会 広島県高等学校総合体育大会バレーボールの部地区予選会 地区高校総体（陸上）
9	日	広島県高校卓球選手権大会（個人）兼全国・中国高校卓球選手権大会 広島県高等学校総合体育大会バレーボールの部地区予選会 地区高校総体（陸上）
10	月	7限 （全学年）体育祭準備（学級担任） カウンセリング日
11	火	
12	水	【延期】1～4限 体育祭予行練習
13	木	
14	金	【延期】5～6限 体育祭前日準備
15	土	【延期】中高合同体育祭（本番）→4/30代休。雨天時は授業 主担当：中学校
16	日	
17	月	7限 （全学年）生徒総会・県総体壮行式（生徒会） 雄学館定期訪問（生徒指導：1回目/毎月2回）
18	火	第1回生徒指導主事研修（五日市高校） 中止
19	水	1年生 心電図・X線 13:20～
20	木	1・2年生野球部内科健診 16:00～雄鹿原診療所 カウンセリング日
21	金	15:45～17:15 （全学年）ドリームタイム（進路指導）
22	土	広島県中学高校卓球大会広島市予選
23	日	
24	月	15:40～17:15 （全学年）ドリームタイム（進路指導） 3年生内科健診14:30～保健室
25	火	【中止】1・2限 芸北小学校交流学習（農業科） 15:45～17:15 （全学年）ドリームタイム（進路指導）
26	水	AM：中間考査
27	木	AM：中間考査
28	金	AM：中間考査 （全学年希望者）第一回英検（1次）
29	土	（3年希望者）大学入学共通テスト模試・看護医療系模試（進路指導部） 広島県高校総合体育大会（卓球の部） 広島県高校総合体育大会ソフトテニスの部（個人）
30	日	広島県高校総合体育大会（卓球の部）
31	月	堀井「保健体育」，藤本「国語」教育実習（5/31～6/25）（教務） 7限 （全学年）教育実習生自己紹介，生徒募集について（教務） 雄学館定期訪問（生徒指導：2回目/毎月2回）
		北広島町チャレンジデー（体育） 体育祭予行練習（生徒会） 5・6限：内科健診・3年修学旅行前健診13:40～ 1年生：X線・心電図検査13:20～ 自転車再点検（15:30～） 野球部健診16:00～ﾎﾘｽ スポーツテスト追試 広島芸北会（神楽部） 7限 （1年）中高合同りんごの作業体験（農業），（2年）未定，（3年）未定

5月24日～28日：生徒会選挙 立候補者 受付期間

6月

日	曜	行事
1	火	
2	水	野球部以外の1.2年生内科健診14:30～保健室
3	木	15:45 職員会議（進路検討会議等）
4	金	第1回日本農技検2・3級申込締切（3年）
5	土	WEB地域みらい留学 広島県高校総合体育大会ソフトテニスの部（個人）
6	日	WEB地域みらい留学
7	月	7限 （全学年）生徒会選挙（生徒会） カウンセリング日
8	火	
9	水	
10	木	【臨時】（1・2年）学部学科ガイダンスin浜田（進路指導）
11	金	第1回 漢字検定（国語）
12	土	広島県高校総合体育大会ソフトテニスの部（団体）
13	日	広島県高校総合体育大会ソフトテニスの部（団体）
14	月	7限 （全学年）進路講演会（公務員の仕事について，山県警察署）
15	火	
16	水	【中止】（3年）修学旅行（四国） 【中止】5限 広島北特支交流学習（農業科）
17	木	【中止】（3年）修学旅行（四国）
18	金	【中止】（3年）修学旅行（四国）
19	土	【中止】（3年）修学旅行（四国）
20	日	ソフトテニス審判講習会
21	月	7限 （1年）堀井教育実習生によるLHR，（2年）藤本教育実習生によるLHR，（3年）担任指導
22	火	6限 中高合同防犯教室 主担当：高校（生徒指導）
23	水	
24	木	教育実習生（堀井・藤本）研究授業（予定）
25	金	5・6限 みのり「ビジグラの応募」（出張授業）（教務） 中国高校卓球選手権大会 15:45 職員会議（進路検討会議等）
26	土	中国高校卓球選手権大会 総合学力記述模試7月（全学年）（進路指導部）
27	日	（全学年希望者）第一回英検（2次） 中国高校卓球選手権大会
28	月	7限 （1・2年）科目選択説明会（全体説明），（3年）進路ロング（進路指導） 雄学館定期訪問（生徒指導）
29	火	カウンセリング日
30	水	14:45～16:15 （全学年）ドリームタイム（進路指導）
		マイナビ適学・適職診断テスト（進路指導） 進路講演会Ⅰ（進路指導） 中高合同防災（土砂災害）（保健） 中高合同防犯教室（生徒指導） JST来校日（進路指導） 雄学館保護者懇親会（生徒指導） （1年）企業訪問（進路指導） 全校朝礼 生徒会選挙公示日（生徒会） （3年）修学旅行（教務）

6月1日～7日：生徒会選挙 活動期間

7月

日	曜	行事
1	木	求人票受付開始（進路指導） 15:45～17:15 （全学年）ドリームタイム（進路指導）
2	金	15:45～17:15 （全学年）ドリームタイム（進路指導）
3	土	WEB地域みらい留学
4	日	WEB地域みらい留学
5	月	AM：期末考査
6	火	AM：期末考査
7	水	AM：期末考査
8	木	AM：期末考査
9	金	AM：期末考査 第1回日本農業技術検定2・3級（3年）
10	土	広島県中学高校卓球大会 全国高校野球広島大会開会式
11	日	
12	月	1限 （1・2年）科目選択説明会（科目別），（3年）進路ロング（進路指導） 2～7限 （全学年）球技大会（体育）
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	成績伝票締切 13:15～17:30 1年生北広島町企業訪問（進路指導）
17	土	WEB地域みらい留学
18	日	WEB地域みらい留学
19	月	7限 （全学年）担任指導 成績会議・職員会議
20	火	（芸北小・中 終業式） 1～2限：みのり，3限：LHR，4限：大掃除，13:30～終業式，14:30～放課（三者懇談），教務・生徒指導ｱﾝｹｰﾄ
21	水	1～3限 （全学年）夏季特別補習（1・2年 国数英，3年 進路指導） 4限 職員会議（進路検討会議等）
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	（神楽部）神楽甲子園
26	月	1～3限 （全学年）夏季特別補習（1・2年 国数英，3年 進路指導） 雄学館定期訪問（生徒指導）
27	火	1～3限 （全学年）夏季特別補習（1・2年 国数英，3年 進路指導）
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	WEB地域みらい留学 広島市高校卓球選手権 （3年）全統マーク模試（進路指導）
		芸術鑑賞（教務部） （1学年）スタサプ研修会（進路指導） （1・2年）7月模試表彰（進路指導） 地域みらい留学（東京・大阪）（教務） （2年）修学旅行出発前指導（保健，生徒指導）

7月26日～31日：3年 進路活動 チューター指導 本格始動～進路決定まで

8月

日	曜	行事
1	日	WEB地域みらい留学 広島市高校卓球選手権
2	月	（神楽部）全国高等学校総合文化祭
3	火	（全学年）サマーセミナーin芸北①（進路指導） （神楽部）全国高等学校総合文化祭
4	水	（全学年）サマーセミナーin芸北②（進路指導） （神楽部）全国高等学校総合文化祭
5	木	（全学年）サマーセミナーin芸北③（進路指導） （神楽部）全国高等学校総合文化祭
6	金	AM （全学年）サマーセミナーin芸北④（進路指導） PM （全学年）オープンスクール準備（教務）
7	土	AM （全学年）オープンスクール（教務） 全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）広島市予選
8	日	全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）広島市予選
9	月	山の日
10	火	
11	水	
12	木	閉庁日
13	金	閉庁日
14	土	
15	日	
16	月	閉庁日
17	火	
18	水	
19	木	転入学試験（教務）
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	広島県高校新人選手権大会広島地区予選会ソフトテニス（個人）
25	水	
26	木	広島県高校新人選手権大会広島地区予選会ソフトテニス（個人）
27	金	
28	土	WEB地域みらい留学
29	日	WEB地域みらい留学
30	月	4限 職員会議（進路検討会議等） カウンセリング日
31	火	雄学館定期訪問（生徒指導）
		中高合同代表者会議・職員会議 時間未定

9月

日	曜	行事
1	水	（芸北小・中 始業式） 1限 始業式，2～4限 （1・2年）休み明け課題テスト（国数英），5・6限 （1・2年）授業，2～6限 （3年）授業 雄学館・みなこ館 新下宿長，副下宿長任命 広島県高校新人選手権大会広島地区予選会抽選会（団体）
2	木	
3	金	第2回 漢字検定（国語）
4	土	全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）広島県予選 体力づくり新人バレーボール大会 広島県高校新人選手権大会広島地区予選会ソフトテニス（団体）
5	日	聖湖マラソン大会 全日本卓球選手権大会（ジュニアの部）広島県予選 体力づくり新人バレーボール大会 広島県高校新人選手権大会広島地区予選会ソフトテニス（団体）
6	月	就職試験応募開始（進路指導） 6限 高校1年→芸中3生訪問（教務） 7限 （1年）中高合同りんご収穫体験（農業），（2年）修学旅行出発前指導（生徒指導，保健），（3年）未定
7	火	芸北民生委員来校【16名】＆あいさつ運動【生徒会】 （2年）修学旅行（沖縄）
8	水	（1年）インターンシップ①（進路指導） （2年）修学旅行（沖縄）
9	木	（1年）インターンシップ①（進路指導） （2年）修学旅行（沖縄）
10	金	（1年）インターンシップ①（進路指導） （2年）修学旅行（沖縄）
11	土	第1回ベネッセ駿台大学入学共通テスト模試・看護医療系模試（3年生希望者）（進路指導部） 広島県高校新人選手権大会広島地区予選会ソフトテニス（団体）
12	日	
13	月	7限 （1年）未定，（2年）未定，（3年）未定 がん教育（全校）？ カウンセリング日
14	火	
15	水	就職試験選考開始（進路指導）
16	木	
17	金	3～6限 （全学年）みのり学習発表会（教務）
18	土	（基準日）中高合同体育祭（本番）→●●代休。雨天時は授業 主担当：中学校
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	後期時間割 開始 放課後 （中学）高校0学期開始式（進路指導）
22	水	
23	木	秋分の日
24	金	
25	土	（神楽部）乙九日？
26	日	
27	月	7限 （全学年）文化祭準備（学級担任） 雄学館定期訪問（生徒指導） カウンセリング日
28	火	
29	水	
30	木	
		（2年）修学旅行前健診（保健） （3年）共通学力テスト出願オリエンテーション （芸北小 運動会） 6限 （一部）芸分生→中3生訪問（教務）

10月

日	曜	行事
1	金	第2回日本農技検3級申込開始(1・2年) (全学年希望者)第2回英検(1次) 15:45 職員会議(進路検討会議等)
2	土	
3	日	地域みらい留学(東京)
4	月	7限 (全学年)文化祭準備(学級担任)
5	火	
6	水	14:45～16:15 (全学年)ドリームタイム(進路指導)
7	木	15:45～17:15 (全学年)ドリームタイム(進路指導)
8	金	15:45～17:15 (全学年)ドリームタイム(進路指導)
9	土	
10	日	
11	月	AM:中間考査
12	火	AM:中間考査
13	水	AM:中間考査
14	木	AM:中間考査(実施科目数によって有無を決定) マラソン大会(試験後)
15	金	
16	土	(3年希望者)第2回ベネッセ駿台記述模試(進路指導部)
17	日	
18	月	小川「保健体育」教育実習(10/18～11/14)(教務)
19	火	6限 (1・3年)文化祭準備(学級担任)
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	広島県高等学校新人卓球大会(個人の部)広島地区予選
24	日	広島県高等学校新人卓球大会(個人の部)広島地区予選
25	月	7限 (全学年)文化祭準備(学級担任) 雄学館定期訪問(生徒指導)
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	小中高合同ボランティア(保健) 15:45 職員会議(進路検討会議等)
30	土	(3年希望者)第3回ベネッセ駿台大学入学共通テストマーク模試(進路指導部) 広島県高等学校新人卓球大会(団体の部)広島地区予選兼全国高等学校選抜卓球大会広島地区予選 広島県高校新人選手権大会広島ソフトテニス(団体)
31	日	広島県高等学校新人卓球大会(団体の部)広島地区予選兼全国高等学校選抜卓球大会広島地区予選 広島県高校新人選手権大会広島ソフトテニス(団体)

がん教育講演会(保健)
小中高ボランティア
(対象者)マラソン大会前健診(保健)

11月

日	曜	行事
1	月	7限 (全学年)文化祭準備(学級担任)
2	火	
3	水	文化の日
4	木	
5	金	第2回日本農技検3級申込締切(1・2年) 県一斉防災訓練？
6	土	(1・2年)ベネッセ総合学力テスト11月(進路指導部) 広島県高等学校新人卓球大会(団体の部)兼全国高等学校選抜卓球大会広島県予選 広島県高校新人選手権大会広島ソフトテニス(個人)
7	日	(全学年希望者)第2回英検(2次) 広島県高等学校新人卓球大会(団体の部)兼全国高等学校選抜卓球大会広島県予選 広島県高校新人選手権大会広島ソフトテニス(個人)
8	月	学校へ行こう週間「公開授業(11/8～11/14)」(教務) 7限 (全学年)文化祭準備(学級担任) カウンセリング日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	教育実習生(小川)研究授業(予定)
13	土	文化祭 準備日→代休11/15
14	日	文化祭 本番→代休11/22 広島県高校新人選手権大会広島ソフトテニス(団体)
15	月	文化祭 代休(11/13)
16	火	放課後 進路・分校長面談 開始(進路指導)
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	広島市高等学校選抜卓球大会
22	月	文化祭 代休(11/14)
23	火	勤労感謝の日
24	水	
25	木	
26	金	15:45 職員会議(進路検討会議等)
27	土	全統プレ共通テスト(進路指導)
28	日	
29	月	7限:1・2年 県教委アンケート調査(教務),3年(未定) 雄学館定期訪問(生徒指導)
30	火	

(11/16～11/26) 進路・科目選択 面談・分校長面談（学級担任 進路指導部 教務部）

メンタルヘルス講演会(1年保健)
(1・2年)リクルート到達度テスト(進路指導)
性教育講演会(保健)
県一斉地震防災訓練(保健)
防災訓練＝県の訓練と同時(保健)

12月

日	曜	行事
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	7限 (1・2年)高三0学期(進路指導),(3年)中山間アンケート(教務)→卒業文集(学級担任)
7	火	15:45～17:15 (全学年)ドリームタイム(進路指導)
8	水	14:45～16:15 (全学年)ドリームタイム(進路指導)
9	木	AM:期末考査
10	金	AM:期末考査 第2回日本農業技術検定3級(1・2年)
11	土	広島県高校新人選手権大会広島ソフトテニス(シングルス)
12	日	
13	月	AM:期末考査
14	火	AM:期末考査
15	水	AM:期末考査 (3年)自動車教習所入校説明会(生徒指導)
16	木	転入学試験(教務) カウンセリング日
17	金	
18	土	広島県高等学校新人バレーボール大会地区予選会
19	日	広島県高等学校新人バレーボール大会地区予選会
20	月	成績伝票締切 雄学館定期訪問(生徒指導) 7限 (1・2年)三送会準備,(3年)卒業文集
21	火	15:45 成績会議,職員会議(進路検討会議等)
22	水	
23	木	(芸北小・中 終業式) 1～2限:授業,3限:LHR,4限:大掃除,13:30～終業式,14:30～放課(三者懇談),教務・生[illegible]ｱﾝｹｰﾄ
24	金	広島県高校新人インドア選手権大会広[illegible]大会ソフトテニス(個人)
25	土	広島県高等学校新人バレーボール大会[illegible]予選会
26	日	神楽部:県郷土芸能大会 広島県高等学校新人バレーボール大会[illegible]予選会
27	月	
28	火	閉庁日
29	水	
30	木	
31	金	

(12/23～12/27) 三者懇談 週間

1月

日	曜	行事
1	土	元日 (希望者)北九センターファイナル(進路指導)(？)
2	日	
3	月	
4	火	閉庁日
5	水	
6	木	
7	金	1限 始業式,2限 (全学年)LHR 3～5限 (1・2年)休み明け課題テスト(国数英) 6限 LHR(1・2年)三送会準備,3～6限 (3年)授業
8	土	広島県高校新人インドア選手権大会ソフトテニス(個人)
9	日	
10	月	成人の日
11	火	(芸北小・中 始業式) カウンセリング日
12	水	県総体スキー
13	木	県総体スキー
14	金	県総体スキー 第3回 漢字検定(国語) 中国新人インドア選手権大会ソフトテニス(団体)
15	土	令和4年度大学入学共通テスト1日目 中国新人インドア選手権大会ソフトテニス(団体)
16	日	令和4年度大学入学共通テスト2日目 中国新人インドア選手権大会ソフトテニス(団体)
17	月	5・6限 芸北中学1・2年→高校訪問(教務) 7限 (1・2年)三送会準備,(3年)卒業文集 (3年)共学テ自己採点(進路指導)
18	火	
19	水	
20	木	連携・選抜Ⅰ願書受付開始～25日まで
21	金	(全学年希望者)第3回英検(1次)
22	土	(1・2年)ベネッセ総合学力テスト1月(進路指導部) 神楽部:教育公務員弘済会主催教育文化講演会上演
23	日	
24	月	15:45 職員会議(進路検討会議等) 雄学館定期訪問(生徒指導)
25	火	中国高校スキー(大山) 連携・選抜Ⅰ願書受付開始修了(正午まで)
26	水	中国高校スキー(大山)
27	木	中国高校スキー(大山)
28	金	(3年)1～3限 卒業考査
29	土	
30	日	
31	月	(3年)1～3限 卒業考査

(1・2年)スキー教室前健診(保健)
(3年)共学テ直前指導(進路指導)

2月

日	曜	行事
1	火	(3年)1～3限 卒業考査
2	水	(3年)1～3限 卒業考査
3	木	連携型入試+選抜Ⅰ
4	金	(3年)1・2限 テスト一括返却日,3限 大掃除,4限自由登校前指導(生徒指導),LHR(学級担任) インターハイ(岩手安比田山)
5	土	(2年)大学入学共通テスト模試2月(進路指導部) インターハイ(岩手安比田山) 広島県高校新人卓球大会
6	日	インターハイ(岩手安比田山) 広島県高校新人卓球大会
7	月	インターハイ(岩手安比田山) 放課後 進路・分校長面談 開始(進路指導) カウンセリング日
8	火	成績伝票締切 連携・選抜Ⅰ結果通知 インターハイ(岩手安比田山)
9	水	卒業判定会議 インターハイ(岩手安比田山)
10	木	終日 (1・2年)「スキー教室(大佐スキー場)」(教務) インターハイ(岩手安比田山)
11	金	建国記念の日 国体前合宿AL( )CC( )
12	土	国体前合宿AL( )CC( )
13	日	国体前合宿AL( )CC( )
14	月	国体冬季大会(秋田鹿角)
15	火	国体冬季大会(秋田鹿角) 選抜Ⅱ願書受付開始～18日まで
16	水	国体冬季大会(秋田鹿角)
17	木	国体冬季大会(秋田鹿角) カウンセリング日
18	金	放課後 (中学)高校0学期終了式(進路指導) 国体冬季大会(秋田鹿角)
19	土	国体冬季大会(秋田鹿角)
20	日	(全学年希望者)第3回英検(2次)
21	月	15:45 職員会議(進路検討会議等)
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	高校選抜ノルディック(長野野沢)
25	金	高校選抜ノルディック(長野野沢)
26	土	高校選抜ノルディック(長野野沢)
27	日	高校選抜ノルディック(長野野沢)
28	月	AM (全学年)3年生を送る会(生徒会) PM (全学年)卒業式予行練習・同窓会入会式(教務) 雄学館定期訪問(生徒指導)

雄学館卒館式(生徒指導)
みなこ館卒館式

3月

日	曜	行事
1	火	13:30開式 卒業式(教務)
2	水	14:45～16:15 (1・2年)ドリームタイム(進路指導)
3	木	AM:学年末考査
4	金	AM:学年末考査
5	土	
6	日	
7	月	選抜Ⅱ 高校選抜アルペン(志賀高原)
8	火	選抜Ⅱ 高校選抜アルペン(志賀高原)
9	水	AM:学年末考査 高校選抜アルペン(志賀高原)
10	木	AM:学年末考査 高校選抜アルペン(志賀高原)
11	金	AM:学年末考査 高校選抜アルペン(志賀高原) 中国新人スキー(鳥取氷ノ山)
12	土	中国新人スキー(鳥取氷ノ山)
13	日	中国新人スキー(鳥取氷ノ山)
14	月	
15	火	10:00 合格者発表(書類提出,しおり,上履き,制服採寸)
16	水	成績伝票締切
17	木	進級判定会議
18	金	1～2限:授業,3限:LHR,4限:大掃除,13:30～終業式,14:30～放課,教務・生徒指導ｱﾝｹｰﾄ
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	転入学試験(教務) 15:45 職員会議(選抜Ⅲ要項確認等)
23	水	選抜Ⅲ
24	木	9:00 選抜Ⅲ 合格者発表 10:00 入学予定者説明会(教務)
25	金	(芸北小・中 修了式) AM (2・3年)大掃除・会場準備・教科書販売(教務) 13:30 離退任式(教務)
26	土	
27	日	
28	月	15:45 職員会議(進路検討会議等) 雄学館定期訪問(生徒指導)
29	火	
30	水	
31	木	進級判定会議(最終)

1 設置学科

5　施設概要

本校

	用途別	県有地		
校地	校地	8,073.98 ㎡		
	屋外運動場	10,552.00 ㎡		
	実験実習地	7,777.00 ㎡		
	計	26,402.98 ㎡		
校舎	校長室	1室	温室	1棟
	事務室	1室	ポンプ室	1棟
	職員室	1室	倉庫	1か所
	会議室	1室	便所	2か所
	普通教室	6室	校舎内便所	6か所
	図書室	1室	車庫	1棟
	美術室	1室	自転車置場	1棟
	音楽教室	1室	職員公舎	2棟
	理科室	2室	屋内運動場兼講堂	1棟
	視聴覚室	1室	燃料貯蔵庫	1棟
	情報教室	1室	農業科実習棟（3階建）	1棟
	家庭科室	2室	格技場	1棟
	多目的教室	1室	各クラブ更衣室	2棟
	放送室	1室		
	保健室	1室		
	各準備室	8室		
	相談室	1室		
	進路指導室	1室		
	休養室	2室		
	体育準備室	1室		
	生徒指導室	1室		

芸北分校

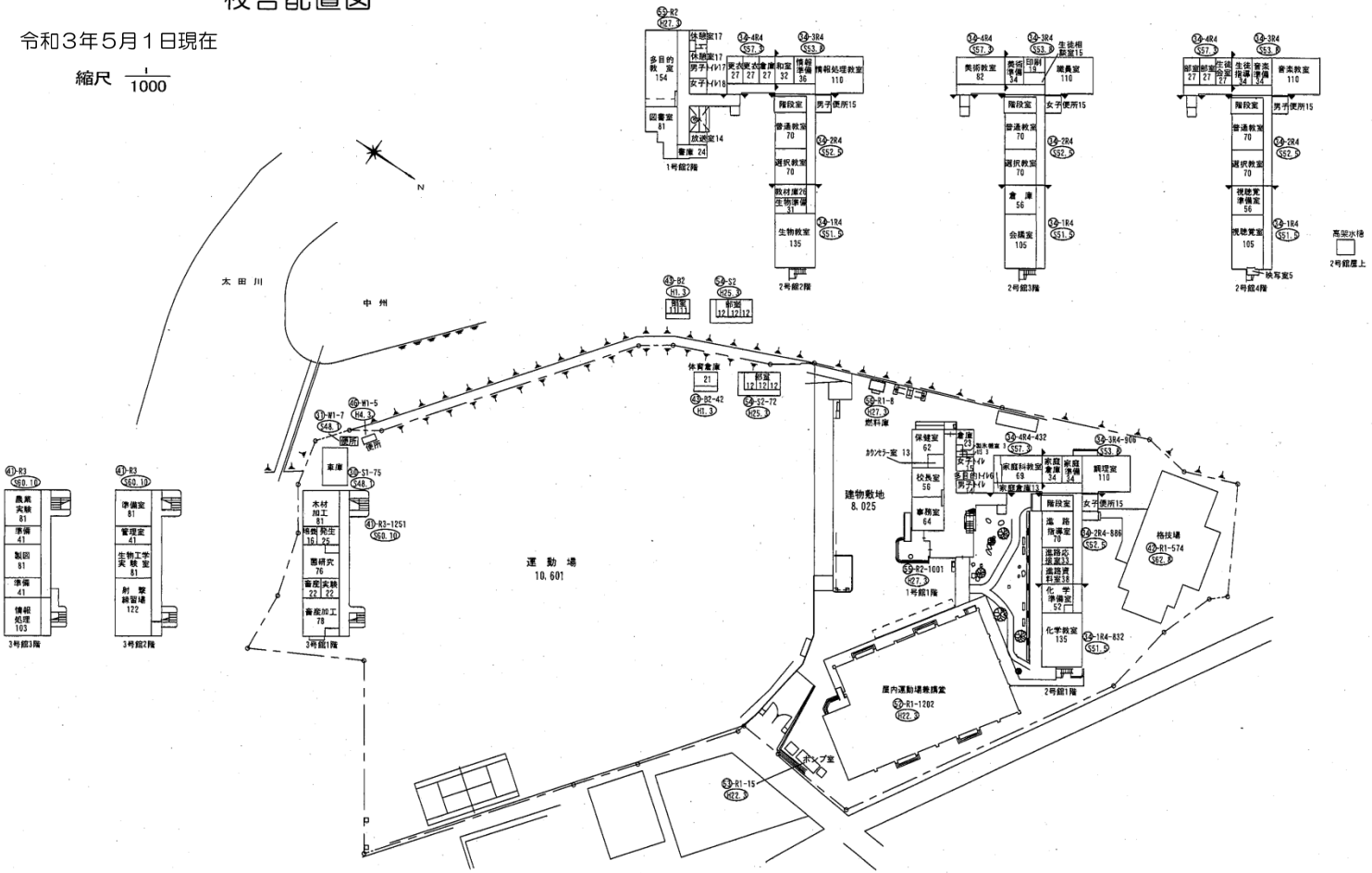
	用途別	県有地		
校地	校地	8,126.00 ㎡		
	屋外運動場	8,568.73 ㎡		
	実験実習地その他	17,034.03 ㎡		
	計	33,728.76 ㎡		
校舎	職員室	1室	便所	2か所
	応接室	1室	体育館兼講堂	1棟
	印刷室	1室	温室	1棟
	保健室	1室	燃料庫	1棟
	放送室	1室	体育庫	1棟
	湯沸室	1室	ポンプ室	1棟
	生徒指導室	1室	部室	1棟
	進路指導室	1室	クラブハウス	1棟
	普通教室	3室	車庫	1棟
	社会科教室兼情報処理室	1室	自転車置場	1か所
	理科室	1室	職員公舎	1棟
	視聴覚室	6室	収納庫	1棟
	家庭科教室	3室	プロパン庫	1棟
	図書室	1室	寄宿舎	1棟
	各準備室	5室	格技場	1棟

※トレーニングルーム，教材研究室，集いの部屋は，寄宿舎内に設置

広島県立加計高等学校
校舎配置図

令和３年５月１日現在

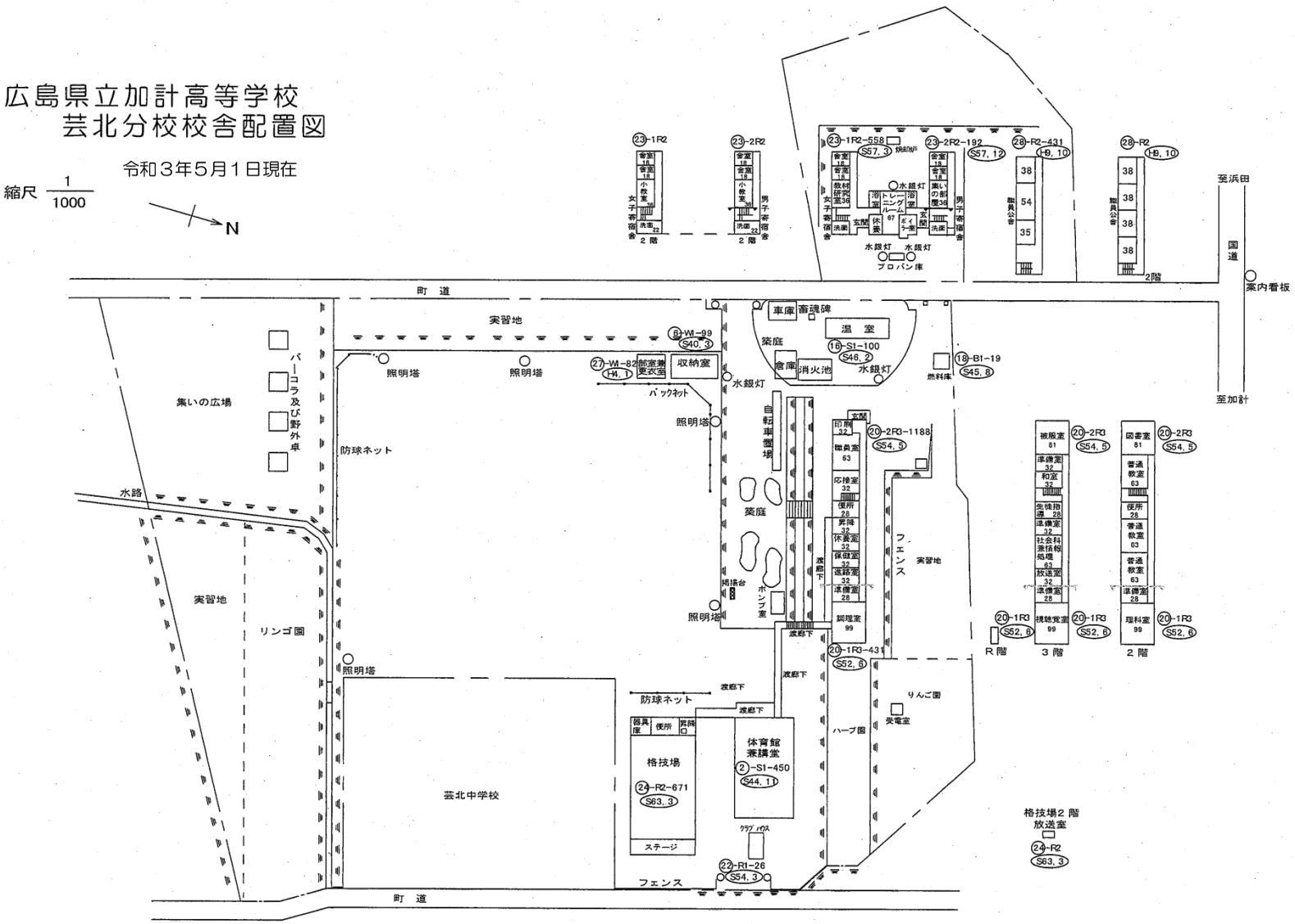
縮尺 1/1000



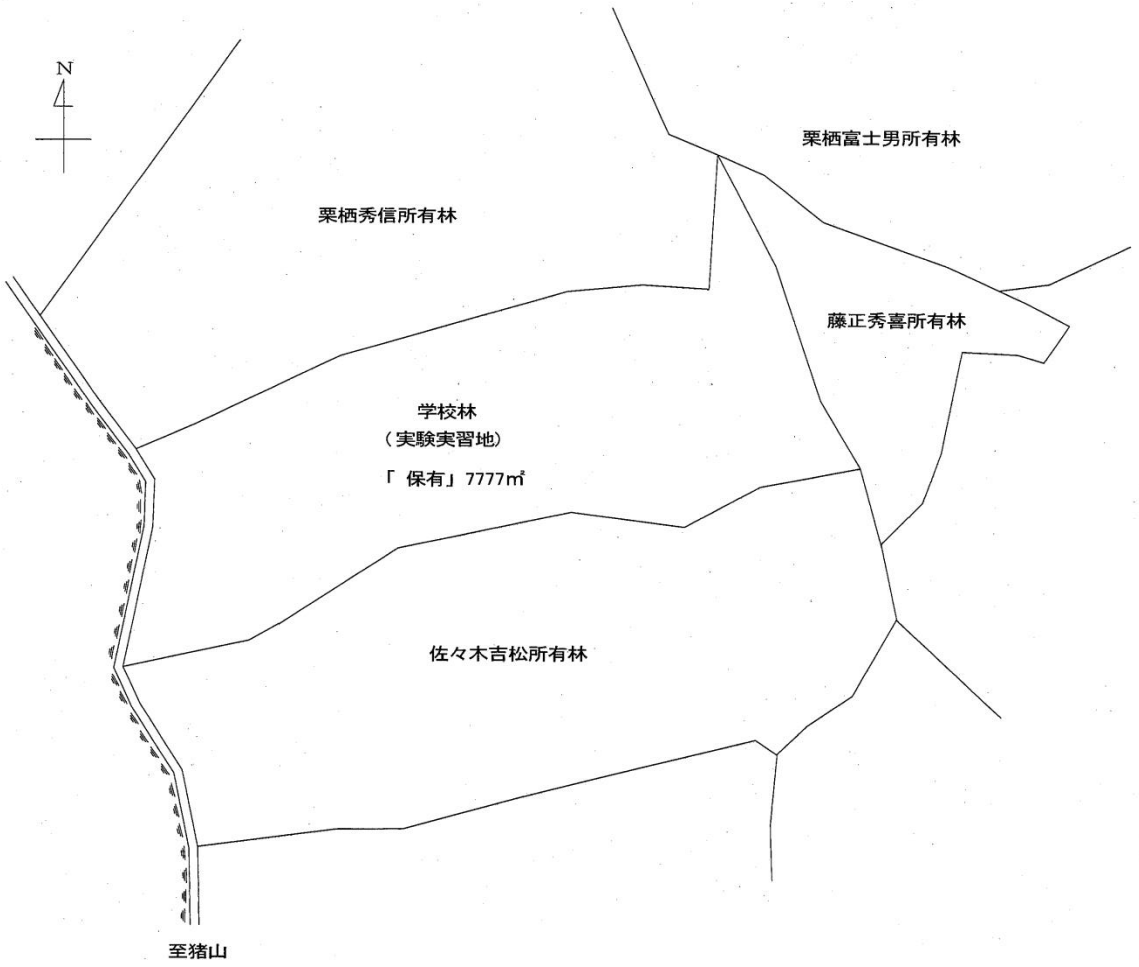
広島県立加計高等学校
芸北分校校舎配置図

令和３年５月１日現在

縮尺 1/1000



広島県立加計高等学校
学校林配置図

令和３年５月１日現在

縮尺　1: 1000